

東広島市議会
広報広聴に関する市民アンケート調査
報告書

令和4年9月

東広島市

目次

第1章 東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート調査・結果の概要	3
1 調査概要	3
(1) 調査の目的	3
(2) 調査対象	3
(3) 調査方法	3
(4) 調査期間	3
(5) 回収結果	3
(6) 調査集計にあたっての留意事項	3
2 回答者の属性	4
(1) 性別・年齢	4
(2) 居住地	5
(3) 職業	5
(4) 居住年数	6
(5) 回答方法	6
3 結果の概要	7
(1) 市議会への関心度について	7
(2) 市議会だよりについて	7
(3) SNS の活用について	8
(4) 議会報告会について	8
(5) 議会傍聴について	9
第2章 東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート調査の結果	13
1 市議会への関心度について	13
問1 あなたは、市議会の活動に対し、興味、関心はありますか。（○は1つ）	13
問2 問1で「1 ある」、「2 少しある」と答えた方にお聞きます。興味、関心のある内容についてあ てはまるものはどれですか。（○はいくつでも）	14
問3 問1で「4 ない」、「3 あまりない」と答えた方にお聞きます。興味、関心がない理由として、あ てはまるものはどれですか。（○はいくつでも）	16
2 市議会の広報活動について	18
問4 市議会では、様々な広報活動を行っています。あなたが、次の中で、見たことや聞いたことがある ものはどれですか。（○はいくつでも）	18
問5 問4で「市議会だより」と回答された方にお聞きます。市議会だよりを読んだ理由はどれですか。 （○はいくつでも）	20

問 6 あなたが、市議会だよりで読みたいと思う記事は何ですか。(〇は3つまで)	22
問 7 あなたが市議会だよりを読みたいと思うために必要なことは次のうちどれですか。(〇は2つまで)	24
問 8 市議会だよりを読みやすくするためには、どのような工夫が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)	27
問 9 市議会だよりは、令和3年5月号から、これまでの定例会閉会後の約2か月半後の発行を1か月早めて約1か月半後の発行とするため、ページ数を概ね32ページから概ね16ページに減らしています。あなたは、発行日を早めた、ページ数を減らしたことについて、どのように思いますか。(〇は1つ)	30
問 10 あなたは、議会の様子を見るために、市議会だよりに掲載しているQRコードを活用したことがありますか。(〇は1つ)	31
問 11 市議会ホームページで、見たことがある項目はどれですか。(〇はいくつでも)	32
問 12 市議会ホームページを見たいと思うために必要なことは次のどれですか。(〇は2つまで)	34
3 SNSの活用について	36
問 13 あなたは、ふだんSNSを利用していますか。	36
問 14 あなたは、SNSを活用した市議会の役割や取組みを伝える方法について、どのように思いますか。(〇は1つ)	37
4 市議会の広聴活動について	38
問 15 あなたは、市議会が実施している議会報告会を知っていますか。	38
問 16 議会報告会開催のオンライン活用について、あなたは、どの方法が望ましいと思いますか。(〇は1つ)	39
問 17 あなたは、議会報告会に参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)	40
5 議会傍聴について	42
問 18 あなたは、市議会の傍聴に行ったことがありますか。	42
問 19 問 18 で「2 行ったことがない」と答えた方にお聞きます。その理由は何ですか。(〇はいくつでも)	43
6 議会モニター制度について	45
問 20 あなたは、議会モニター制度があれば、モニターに登録してみたいと思いますか。	45
問 21 東広島市議会の広報事業について、どのような内容、媒体であれば見たいと思いますか。(ご自由に意見をお書きください)	46
資料編	59
東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート ご協力のおねがい	59
東広島市議会広報広聴に関するアンケート	60

第1章

東広島市議会広報広聴に関する 市民アンケート調査・結果の概要

第1章 東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート調査・結果の概要

1 調査概要

(1) 調査の目的

東広島市議会広報広聴に関して、市民の意見を調査し、今後の取組みの参考にすることを目的とします。

(2) 調査対象

満18歳以上の市民2,500人（層化無作為抽出）

(3) 調査方法

郵送により配布し、郵送またはインターネット回答による回収

(4) 調査期間

令和4年7月19日～令和4年8月3日

(5) 回収結果

本調査の回収数及び有効回収率は次のとおりです。

回答方法	発送数	回収数（率）	有効回答数（率）
調査票回答	2,500	615（24.6%）	614（24.6%）
インターネット回答	—	109（4.4%）	109（4.4%）
合計	2,500	724（29.0%）	723（28.9%）

(6) 調査集計にあたっての留意事項

○回答結果は小数点第2位を四捨五入しているため、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の割合の合計が100%にならない場合があります。

○複数回答（2つ以上の回答を選ぶことのできる形式）の項目は、有効標本数全体もしくは各属性の合計に対して各々の割合を示していますので、各選択肢の回答の割合を合計しても100%とはなりません。

○本報告書における「n」「SA」「MA」の意味は次のとおりです。

「n」： サンプル数

「SA」： 単回答（Single Answer の略）

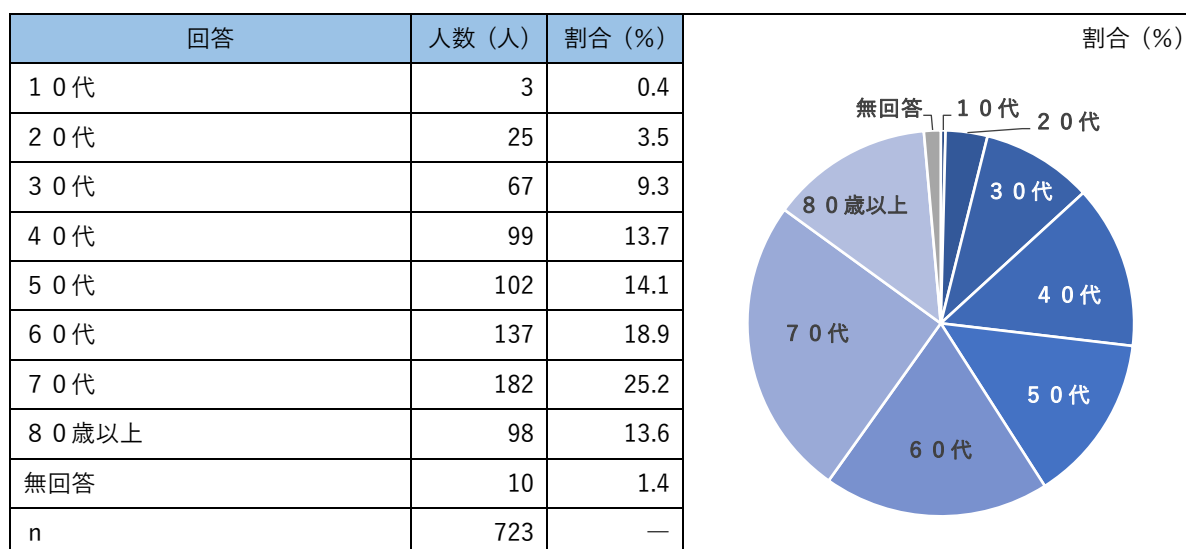
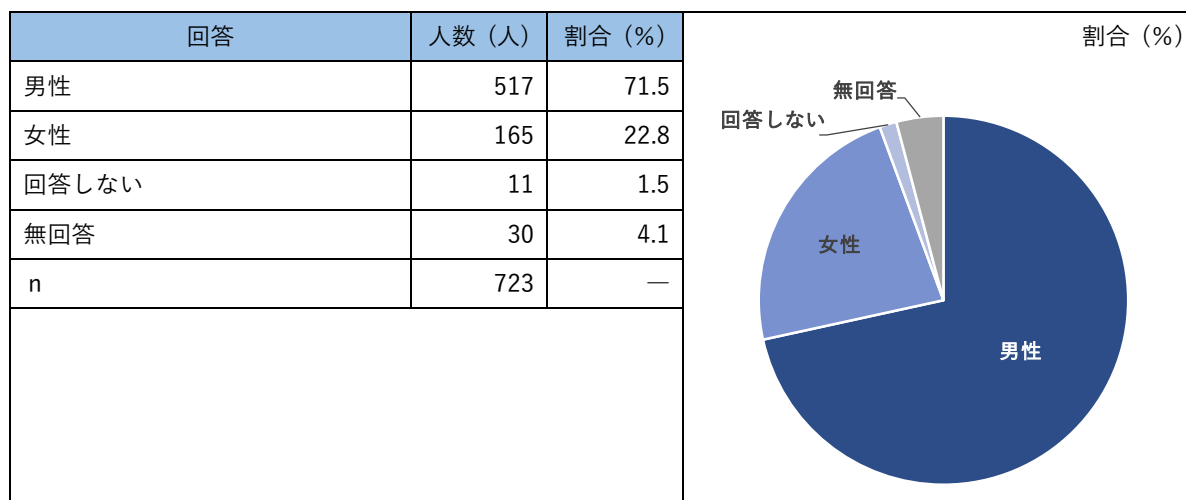
「MA」： 複数回答（Multiple Answer の略）

基数となる実数は「n」として掲載し、各グラフや表の比率は「n」を母数とした割合を示しています。

○分析における年齢区分について、10代の回答者が3名と少数のため、10代と20代を合わせて29歳以下として区分しています。

2 回答者の属性

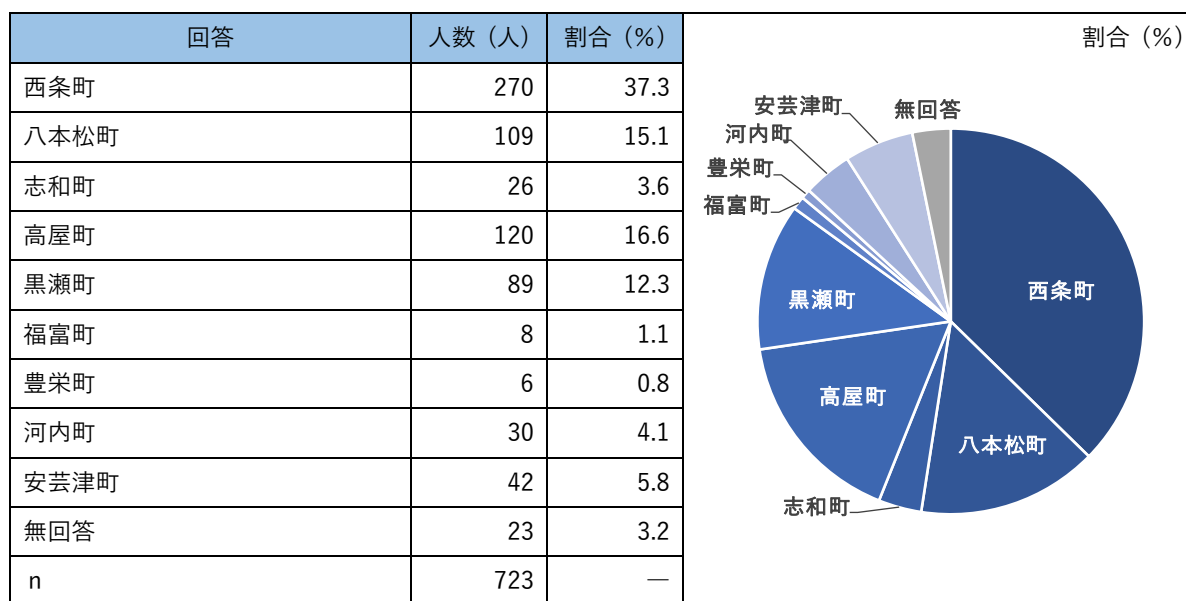
(1) 性別・年齢



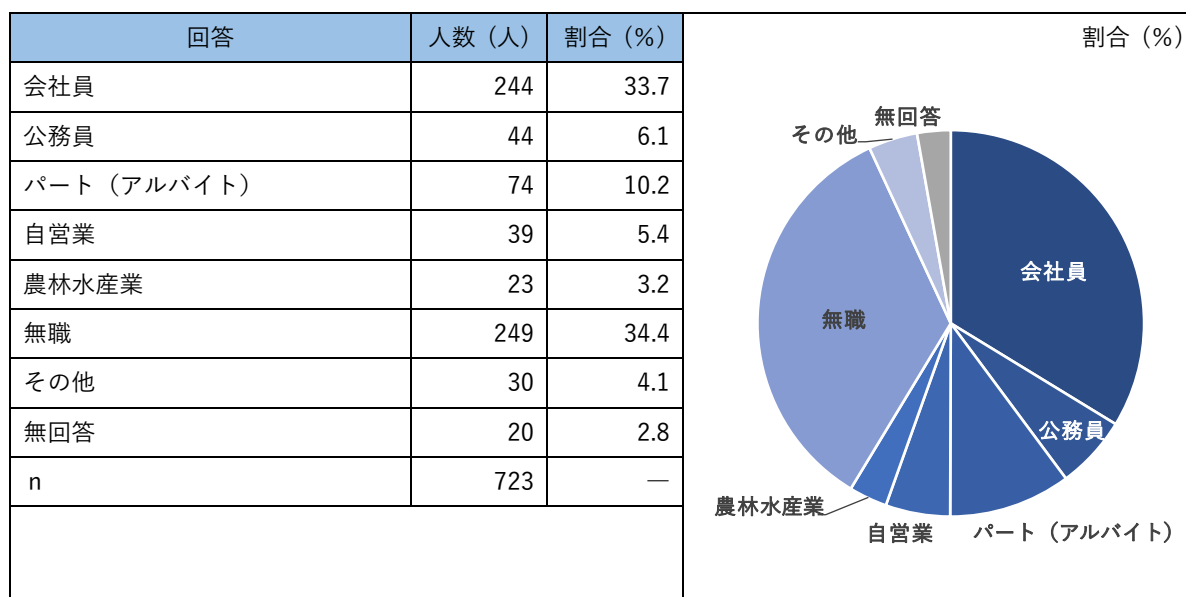
上段：人数 下段：割合

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答	合計
男性	1	15	50	80	69	104	137	61	0	517
	0.2	2.9	9.7	15.5	13.3	20.1	26.5	11.8	0	100
女性	2	10	14	15	29	31	35	29	0	165
	1.2	6.1	8.5	9.1	17.6	18.8	21.2	17.6	0	100
回答しない	0	0	3	3	2	1	0	0	2	11
	0	0	27.3	27.3	18.2	9.1	0	0	18.2	100
無回答	0	0	0	1	2	1	10	8	8	30
	0	0	0	3.3	6.7	3.3	33.3	26.7	26.7	100
合計	3	25	67	99	102	137	182	98	10	723
	0.4	3.5	9.3	13.7	14.1	18.9	25.2	13.6	1.4	100

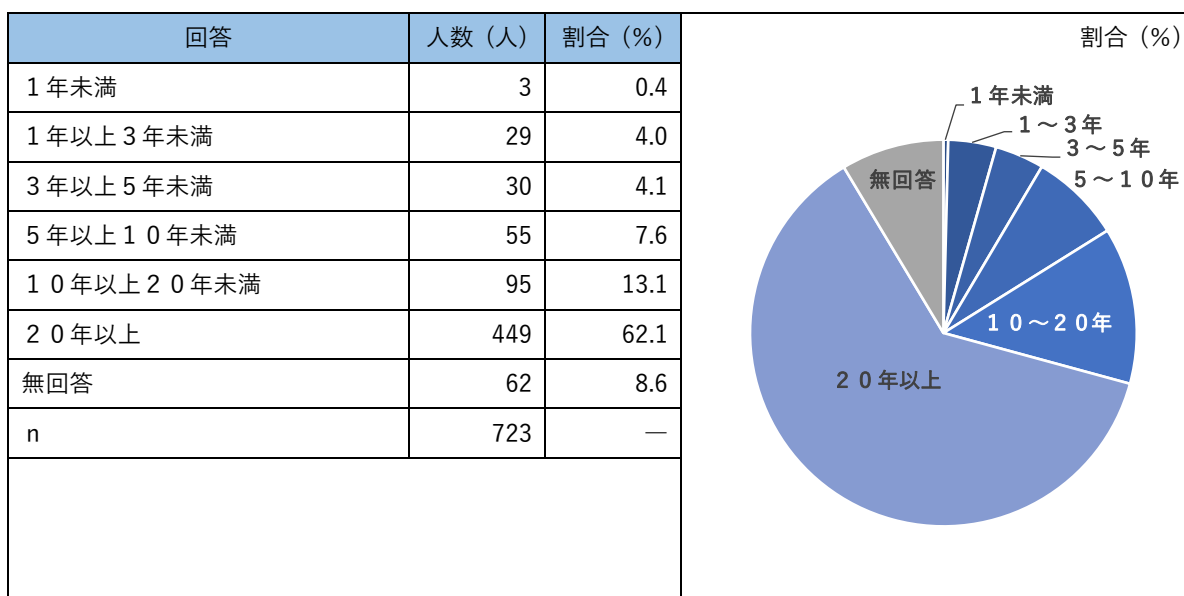
(2) 居住地



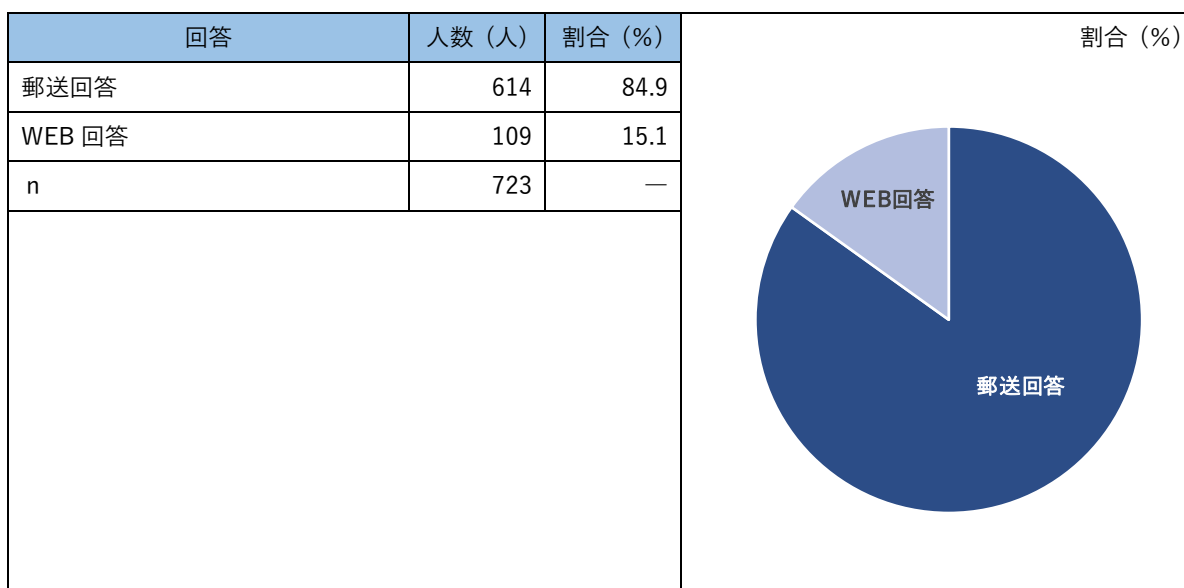
(3) 職業



(4) 居住年数



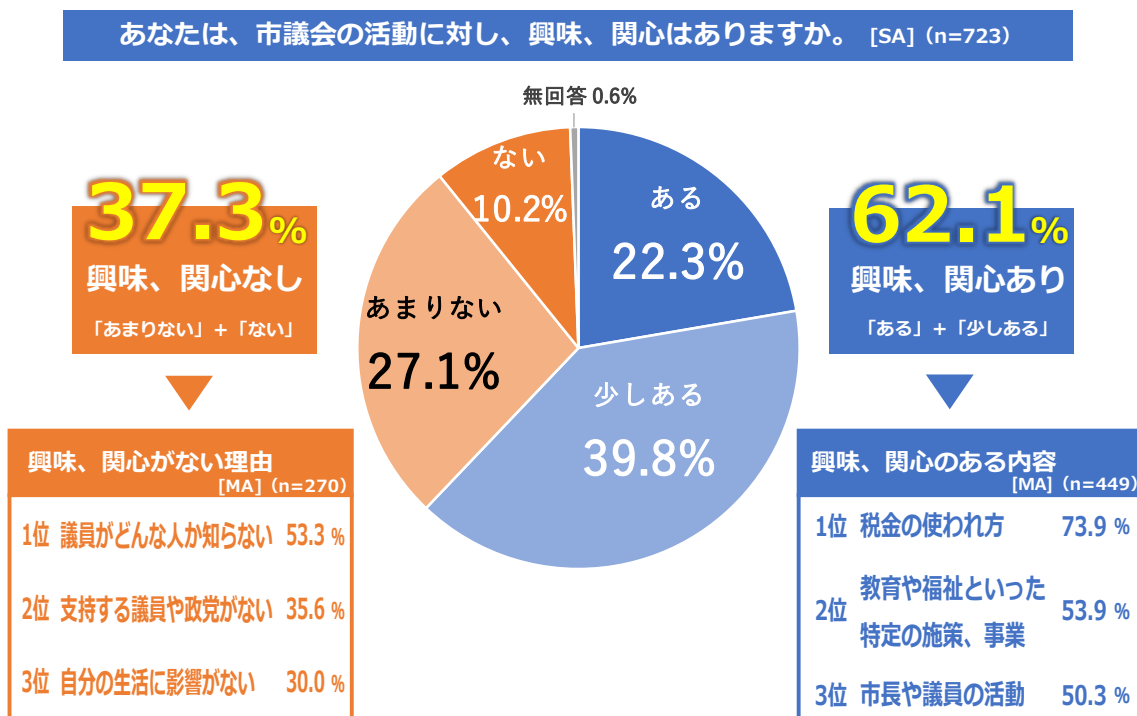
(5) 回答方法



3 結果の概要

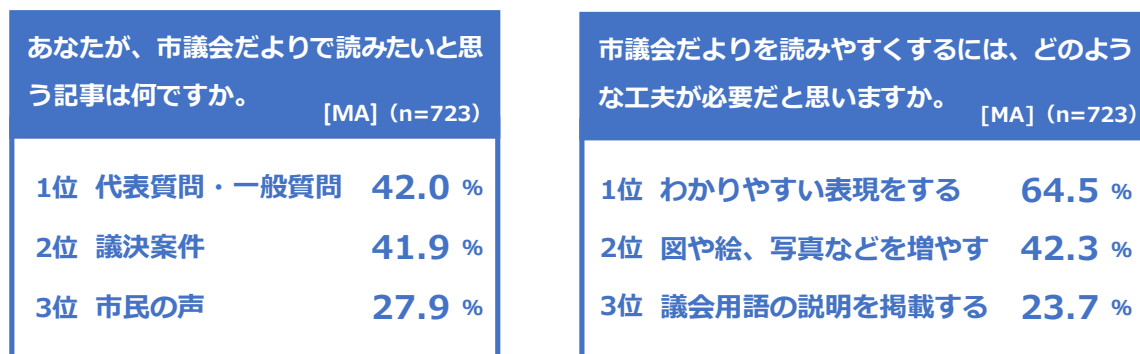
(1) 市議会への関心度について

- 市議会の活動に対し、興味、関心ありは62.1%
- 興味、関心がない理由は「議員がどんな人か知らない」が53.3%



(2) 市議会だよりについて

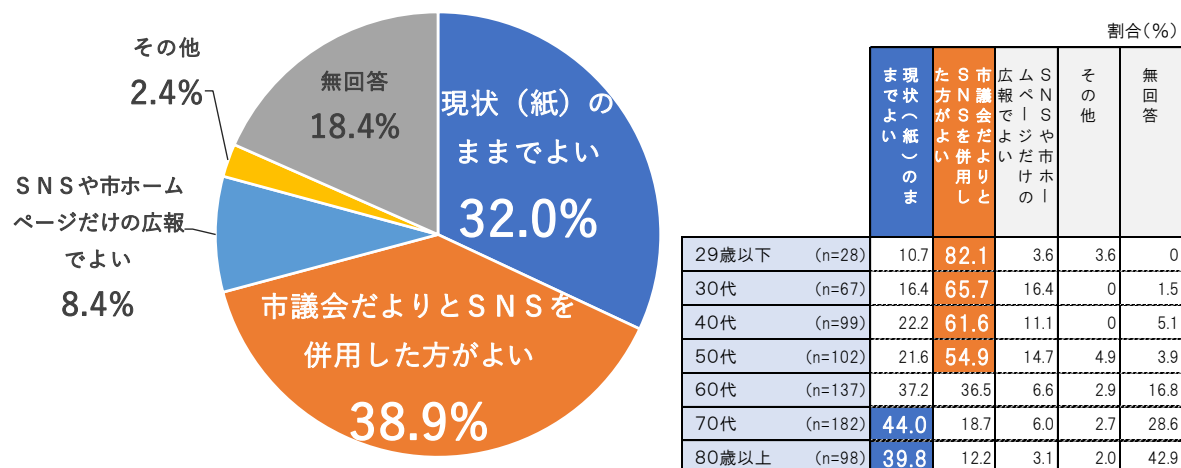
- 市議会だよりで読みたいと思う記事は「代表質問・一般質問」が42.0%、「議決案件」が41.9%
- 読みやすくする工夫は「わかりやすい表現をする」が64.5%



(3) SNSの活用について

- SNSの活用について、「市議会だよりとSNS併用」が38.9%、「現状（紙）のまま」が32.0%
- 「市議会だよりとSNS併用」は50代以下が中心、「現状（紙）のまま」は70代以上が中心

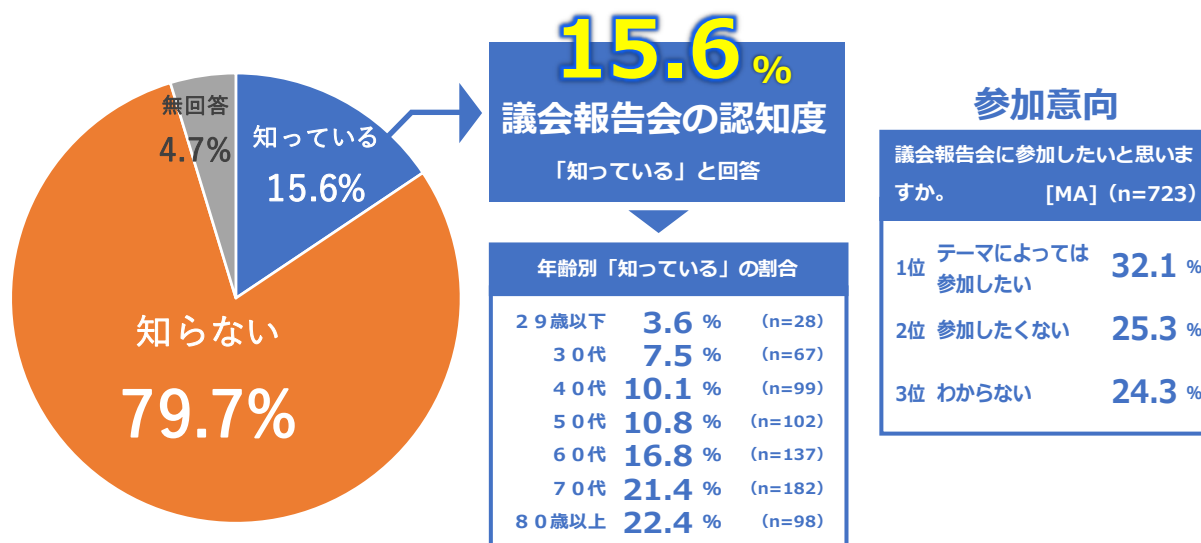
あなたは、SNSを活用した市議会の役割や取組みを伝える方法について、どのように思いますか。 [SA] (n=723)



(4) 議会報告会について

- 議会報告会の認知度は15.6%、若年者の認知度が低い
- 参加意向では「テーマによっては参加したい」が32.1%

あなたは、市議会が実施している議会報告会を知っていますか。 [SA] (n=723)

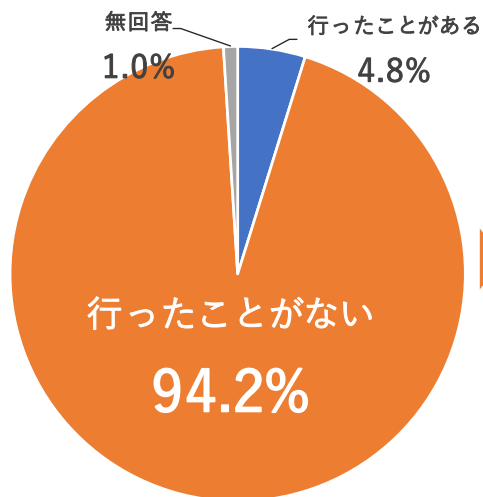


(5) 議会傍聴について

- 議会傍聴に行ったことがないは 94.2%
- 行ったことがない理由では「機会がない」が 41.6%

あなたは、市議会の傍聴に行ったことがありますか。

[SA] (n=723)



その理由は何ですか。

[MA] (n=681)

1位	機会がない	41.6 %
2位	興味がない	38.5 %
3位	情報がない	33.2 %

第2章

東広島市議会広報広聴に関する 市民アンケート調査の結果

第2章 東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート調査の結果

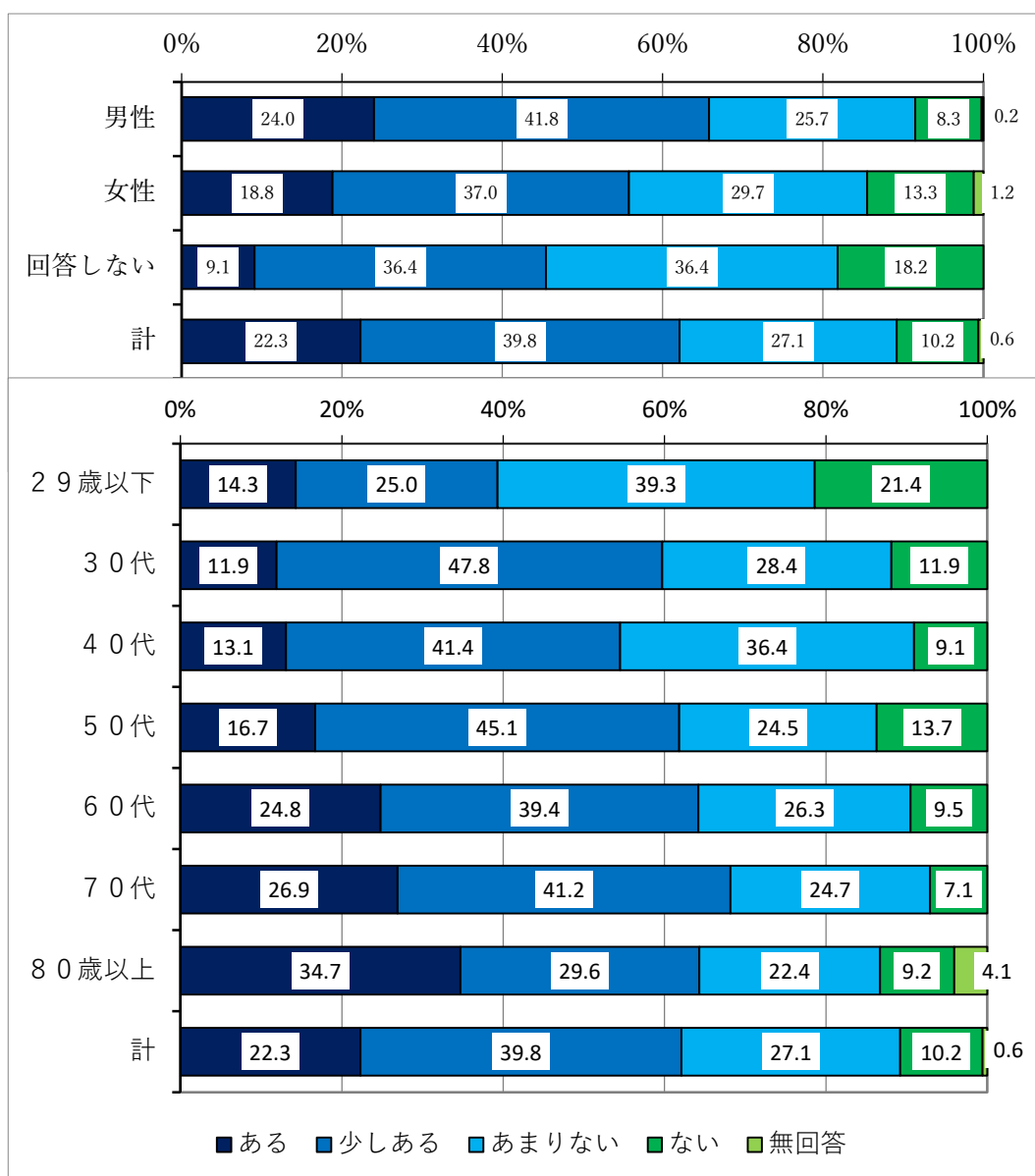
1 市議会への関心度について

[SA]

問1 あなたは、市議会の活動に対し、興味、関心はありますか。(〇は1つ)

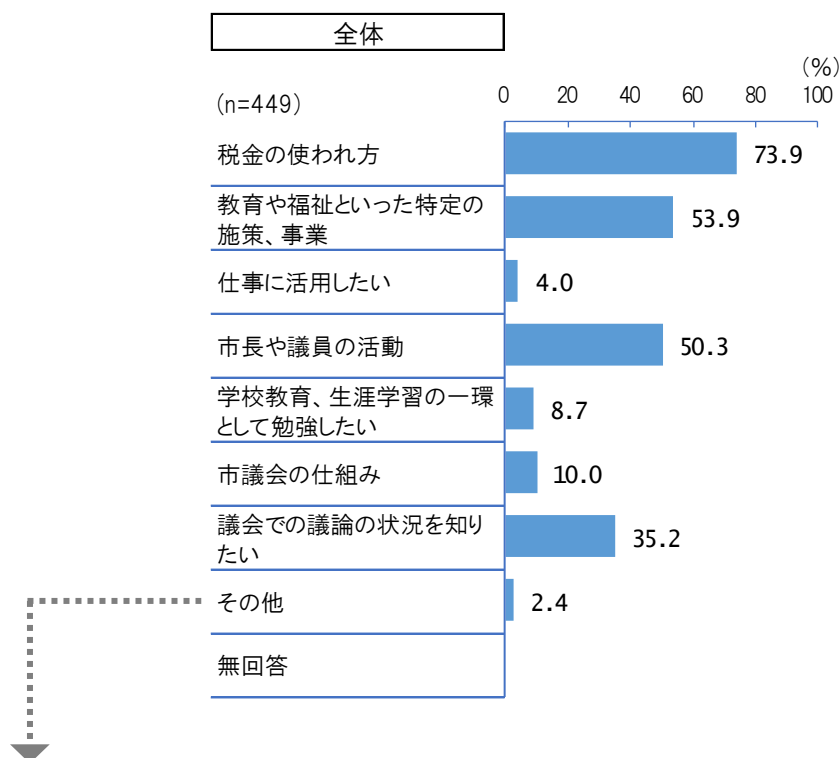
全体で見ると、「少しある」が39.8%と最も高く、次いで「あまりない」(27.1%)、「ある」(22.3%)となっています。「ある」と「少しある」を『興味、関心あり』とすると、『興味、関心あり』の割合は全体で62.1%となっています。

性別で見ると、『興味、関心あり』では、男性が65.8%と「女性」「回答しない」よりも10.0ポイント以上高くなっています。



問2 問1で「1 ある」、「2 少しある」と答えた方にお聞きます。興味、関心のある内容についてあてはまるものはどれですか。（〇はいくつでも）

全体でみると、「税金の使われ方」が73.9%と最も高く、次いで「教育や福祉といった特定の施策、事業」(53.9%)、「市長や議員の活動」(50.3%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
観光について。	男性	30代
生活に関わること。お店など。	男性	40代
自分の身の回りや興味のあることについての議論の有無。	男性	40代
上下水道の整備。	男性	50代
子育て、乳児医療、小児科。	男性	50代
地域の生活向上支援。	男性	50代
施策、事業全般。	男性	70代
表面上の質疑応答でなく生々しい中身がほしい。	男性	80歳以上
出生率。	女性	70代
市民の要望を聞く事はできますか。	女性	70代

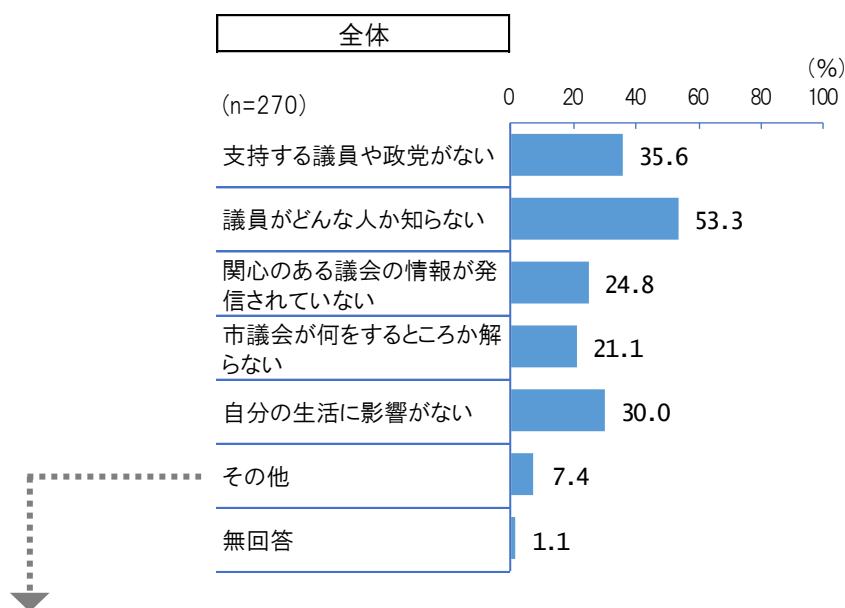
年齢別でみると、「教育や福祉といった特定の施策、事業」では、「30代」が72.5%と他の年代よりも8.9ポイント以上高くなっています。「市長や議員の活動」では、「80歳以上」が63.5%と他の年代よりも9.5ポイント以上高くなっています。年齢が高くなるにつれ「市長や議員の活動」の割合も高くなっています。

		全体	税金の 使われ方	教育や 福祉とい った特定 の施策、 事業	仕事に 活用した い	市長や 議員の 活動	学校教 育、生 涯学習 の一環 として 勉強し たい	市議 会の 仕組 み	議 会 で の 議 論 の 状 況 を 知 り た い	そ の 他	無 回 答	
全体	人数(人)	449	332	242	18	226	39	45	158	11	0	
	割合(%)	100	73.9	53.9	4.0	50.3	8.7	10.0	35.2	2.4	0	
性別	男性	人数(人)	340	248	175	13	171	29	32	128	9	0
		割合(%)	100	72.9	51.5	3.8	50.3	8.5	9.4	37.6	2.6	0
	女性	人数(人)	92	70	57	3	45	8	11	23	2	0
		割合(%)	100	76.1	62.0	3.3	48.9	8.7	12.0	25.0	2.2	0
回答しない	人数(人)	5	5	3	1	3	0	0	3	0	0	
	割合(%)	100	100	60.0	20.0	60.0	0	0	60.0	0	0	
年齢別	29歳以下	人数(人)	11	10	7	0	3	2	1	2	0	0
		割合(%)	100	90.9	63.6	0	27.3	18.2	9.1	18.2	0	0
	30代	人数(人)	40	29	29	5	16	8	5	10	1	0
		割合(%)	100	72.5	72.5	12.5	40.0	20.0	12.5	25.0	2.5	0
	40代	人数(人)	54	43	33	1	22	6	7	13	2	0
		割合(%)	100	79.6	61.1	1.9	40.7	11.1	13.0	24.1	3.7	0
	50代	人数(人)	63	46	36	1	29	4	4	21	3	0
		割合(%)	100	73.0	57.1	1.6	46.0	6.3	6.3	33.3	4.8	0
	60代	人数(人)	88	71	45	8	46	6	8	33	0	0
		割合(%)	100	80.7	51.1	9.1	52.3	6.8	9.1	37.5	0	0
70代	人数(人)	124	85	62	1	67	8	7	49	4	0	
	割合(%)	100	68.5	50.0	0.8	54.0	6.5	5.6	39.5	3.2	0	
80歳以上	人数(人)	63	43	27	1	40	3	11	27	1	0	
	割合(%)	100	68.3	42.9	1.6	63.5	4.8	17.5	42.9	1.6	0	

表側の項目で最も割合の高いもの

問3 問1で「4 ない」、「3 あまりない」と答えた方にお聞きします。興味、関心がない理由として、あてはまるものはどれですか。（〇はいくつでも）

全体でみると、「議員がどんな人か知らない」が53.3%と最も高く、次いで「支持する議員や政党がない」(35.6%)、「自分の生活に影響がない」(30.0%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
活動内容を知る機会が少ない。	男性	40代
自分の生活に影響があるかどうかの情報が入ってこないから。	男性	40代
市民の生活に役に立っていない。	男性	50代
本当に市民の為にやってほしい。やっているとは思うけど。	男性	50代
議会議員が何をしているのか不明（表、裏）。	男性	60代
Q & Aが載っているだけで、建設的な意見交換や議論している様子が伺えない。企業ではとてもありえない活動様式で非常識。	男性	60代
悪いうわさの議員が近くにいるため。	男性	60代
特に現状に不満がない。市の進む方向の発信が少ない。伝わっていない。	男性	70代
議員自身の選挙活動の一環として使われており、あまり中身がない。	男性	70代
地元の意見を聞かない。自治協議会に言うのもめんどくさい。	男性	70代
信頼できる議員がいないし、依頼したことに対して数十年経過するのに、未だに実行できずにいる。	男性	70代
誰がやっても同じ。	男性	70代
関心を持ってもらうにもならないと思う。	男性	70代
市民のために働いていない。	男性	70代
活動が身近に感じられないと自分に反映されていないから。	女性	50代
必要ない。	回答しない	無回答
執行部の考えに異を唱える議員が少なすぎる。意見を言う議員が居ないように見える。	無回答	70代
今、知っている議員がいない。	無回答	80歳以上
無駄な税金を使いすぎ。	無回答	無回答

年齢別でみると、「支持する議員や政党がない」では、「30代」が51.9%と他の年代よりも10.7ポイント以上高くなっています。「議員がどんな人か知らない」では、「40代」が66.7%と他の年代よりも7.4ポイント以上高くなっています。

		全体	支持する議員や政党がない	議員がどんな人か知らない	関心のある議会の情報が発信されていない	市議会が何をするとおろか解らない	自分の生活に影響がない	その他	無回答	
全体	人数(人)	270	96	144	67	57	81	20	3	
	割合(%)	100	35.6	53.3	24.8	21.1	30.0	7.4	1.1	
性別	男性	人数(人)	176	66	94	48	37	51	14	2
		割合(%)	100	37.5	53.4	27.3	21.0	29.0	8.0	1.1
	女性	人数(人)	71	24	40	11	17	24	2	0
		割合(%)	100	33.8	56.3	15.5	23.9	33.8	2.8	0
	回答しない	人数(人)	6	2	2	3	1	0	1	0
		割合(%)	100	33.3	33.3	50.0	16.7	0	16.7	0
年齢別	29歳以下	人数(人)	17	7	7	3	7	5	0	0
		割合(%)	100	41.2	41.2	17.6	41.2	29.4	0	0
	30代	人数(人)	27	14	16	10	5	7	0	1
		割合(%)	100	51.9	59.3	37.0	18.5	25.9	0	3.7
	40代	人数(人)	45	18	30	14	15	15	2	0
		割合(%)	100	40.0	66.7	31.1	33.3	33.3	4.4	0
	50代	人数(人)	39	11	21	10	7	10	3	0
		割合(%)	100	28.2	53.8	25.6	17.9	25.6	7.7	0
	60代	人数(人)	49	16	24	9	11	17	3	0
		割合(%)	100	32.7	49.0	18.4	22.4	34.7	6.1	0
	70代	人数(人)	58	22	34	13	9	16	8	1
		割合(%)	100	37.9	58.6	22.4	15.5	27.6	13.8	1.7
	80歳以上	人数(人)	31	6	10	7	3	10	2	1
		割合(%)	100	19.4	32.3	22.6	9.7	32.3	6.5	3.2

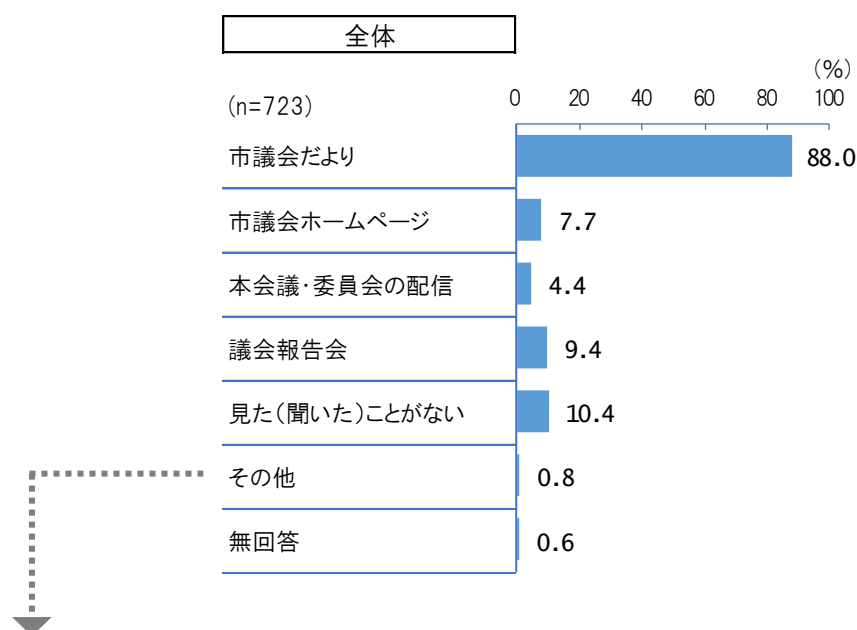
表側の項目で最も割合の高いもの

2 市議会の広報活動について

[MA]

問 4 市議会では、様々な広報活動を行っています。あなたが、次の中で、見たことや聞いたことがあるものはどれですか。（〇はいくつでも）

全体でみると、「市議会だより」が88.0%と最も高く、次いで「見た（聞いた）ことがない」(10.4%)、「議会報告会」(9.4%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
市議個人の報告書。	男性	70代
あまり見ない。	男性	70代
議会通信。	男性	70代
災害復旧状況と課題。	男性	80歳以上
〇〇さん通信（だより）。	女性	50代

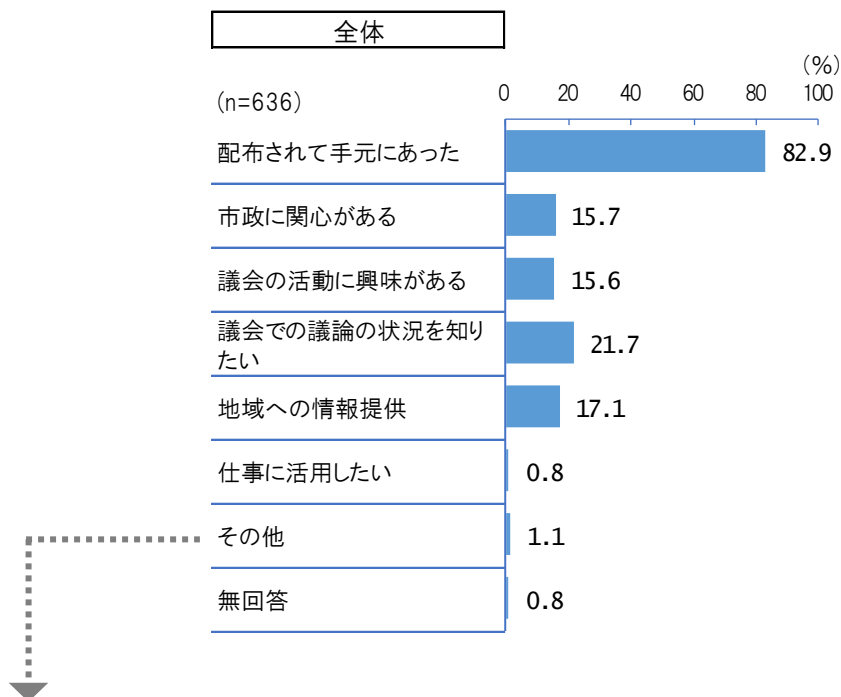
年齢別で見ると、「市議会だより」では、「29歳以下」が67.9%と他の年代よりも12.7ポイント以上低くなっています。

		全体	市議会だより	市議会ホームページ	本会議・委員会の配信	議会報告会	見た（聞いた）ことがない	その他	無回答	
全体	人数(人)	723	636	56	32	68	75	6	4	
	割合(%)	100	88.0	7.7	4.4	9.4	10.4	0.8	0.6	
性別	男性	人数(人)	517	458	45	27	51	52	5	0
		割合(%)	100	88.6	8.7	5.2	9.9	10.1	1.0	0
	女性	人数(人)	165	145	9	4	14	18	1	2
		割合(%)	100	87.9	5.5	2.4	8.5	10.9	0.6	1.2
回答しない	人数(人)	11	10	0	0	0	1	0	0	
	割合(%)	100	90.9	0	0	0	9.1	0	0	
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	19	1	3	1	9	0	0
		割合(%)	100	67.9	3.6	10.7	3.6	32.1	0	0
	30代	人数(人)	67	54	5	1	0	12	0	0
		割合(%)	100	80.6	7.5	1.5	0	17.9	0	0
	40代	人数(人)	99	87	9	3	1	12	0	0
		割合(%)	100	87.9	9.1	3.0	1.0	12.1	0	0
	50代	人数(人)	102	92	9	7	2	9	1	0
割合(%)		100	90.2	8.8	6.9	2.0	8.8	1.0	0	
60代	人数(人)	137	125	15	5	9	14	0	0	
	割合(%)	100	91.2	10.9	3.6	6.6	10.2	0	0	
70代	人数(人)	182	169	11	9	33	9	4	0	
	割合(%)	100	92.9	6.0	4.9	18.1	4.9	2.2	0	
80歳以上	人数(人)	98	83	4	4	21	7	1	4	
	割合(%)	100	84.7	4.1	4.1	21.4	7.1	1.0	4.1	

表側の項目で最も割合の高いもの

問5 問4で「市議会だより」と回答された方にお聞きします。市議会だよりを読んだ理由はどれですか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「配布されて手元にあった」が82.9%と最も高く、次いで「議会での議論の状況を知りたい」(21.7%)、「地域への情報提供」(17.1%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
中身は読んでいない。	男性	30代
	男性	30代
	男性	40代
催し物の受付等とよく見る。	男性	70代
地元の事が議論されないのでめったに見ない。	男性	70代
暇つぶしでみた。	女性	50代
見たことはあるが、内容は読んでいない。文字が多すぎて読む気にならない。	無回答	50代

性別でみると、「市政に関心がある」では、「男性」が 18.3%と「女性」「回答しない」よりも 8.3 ポイント以上高くなっています。「議会での議論の状況を知りたい」では、「男性」が 24.2%と「女性」「回答しない」よりも 8.3 ポイント以上高くなっています。

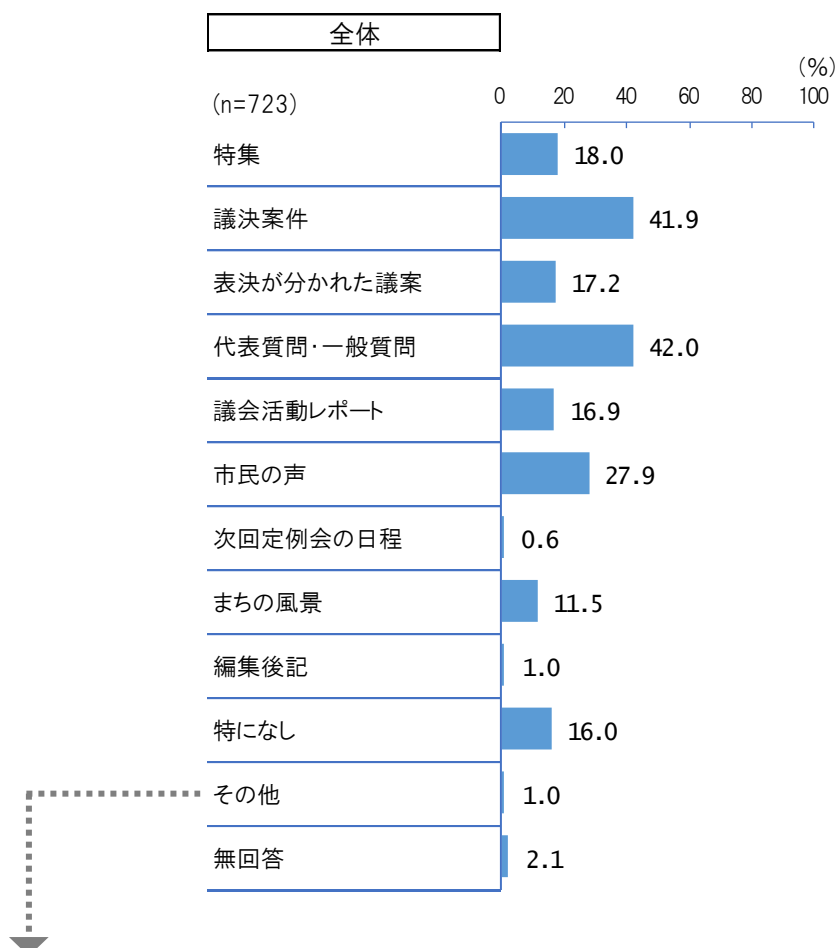
年齢別でみると、「市政に関心がある」では、「80歳以上」が 26.5%と他の年代よりも 7.0 ポイント以上高くなっています。「議会の活動に興味がある」では、「80歳以上」が 30.1%と他の年代よりも 8.2 ポイント以上高くなっています。「地域への情報提供」では、「80歳以上」が 28.9%と他の年代よりも 5.8 ポイント以上高くなっています。

		全体	配布されて手元にあった	市政に関心がある	議会の活動に興味がある	議会での議論の状況を知りたい	地域への情報提供	仕事に活用したい	その他	無回答	
全体	人数(人)	636	527	100	99	138	109	5	7	5	
	割合(%)	100	82.9	15.7	15.6	21.7	17.1	0.8	1.1	0.8	
性別	男性	人数(人)	458	372	84	75	111	80	3	5	3
		割合(%)	100	81.2	18.3	16.4	24.2	17.5	0.7	1.1	0.7
	女性	人数(人)	145	126	14	22	23	24	2	1	1
		割合(%)	100	86.9	9.7	15.2	15.9	16.6	1.4	0.7	0.7
	回答しない	人数(人)	10	9	1	0	1	0	0	0	1
		割合(%)	100	90.0	10.0	0	10.0	0	0	0	10.0
年齢別	29歳以下	人数(人)	19	16	2	4	2	2	0	0	1
		割合(%)	100	84.2	10.5	21.1	10.5	10.5	0	0	5.3
	30代	人数(人)	54	49	6	4	8	6	0	2	0
		割合(%)	100	90.7	11.1	7.4	14.8	11.1	0	3.7	0
	40代	人数(人)	87	79	9	4	11	9	1	1	0
		割合(%)	100	90.8	10.3	4.6	12.6	10.3	1.1	1.1	0
	50代	人数(人)	92	85	9	8	15	10	0	2	1
		割合(%)	100	92.4	9.8	8.7	16.3	10.9	0	2.2	1.1
	60代	人数(人)	125	113	18	16	32	18	2	0	0
		割合(%)	100	90.4	14.4	12.8	25.6	14.4	1.6	0	0
	70代	人数(人)	169	121	33	37	49	39	1	2	3
		割合(%)	100	71.6	19.5	21.9	29.0	23.1	0.6	1.2	1.8
	80歳以上	人数(人)	83	58	22	25	19	24	1	0	0
		割合(%)	100	69.9	26.5	30.1	22.9	28.9	1.2	0	0

表側の項目で最も割合の高いもの

問 6 あなたが、市議会だよりで読みたいと思う記事は何ですか。(〇は3つまで)

全体で見ると、「代表質問・一般質問」が42.0%と最も高く、次いで「議決案件」(41.9%)、「市民の声」(27.9%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
環境保全やSDGsに関する取組みについて。	男性	10代
〇〇さんのコメント。	男性	40代
都市開発、進捗情報。	男性	40代
全体をまんべんなく。	男性	60代
投票した方の行動。	男性	70代
地元の事柄。	男性	70代
子供会などの活動についての話があればみる。	女性	50代

性別でみると、「代表質問・一般質問」では、「男性」が45.3%と「女性」「回答しない」よりも8.9ポイント以上高くなっています。「議会活動レポート」では、「男性」が18.8%と「女性」「回答しない」よりも6.7ポイント以上高くなっています。「まちの風景」では、「女性」が18.8%と「男性」「回答しない」よりも9.7ポイント以上高くなっています。

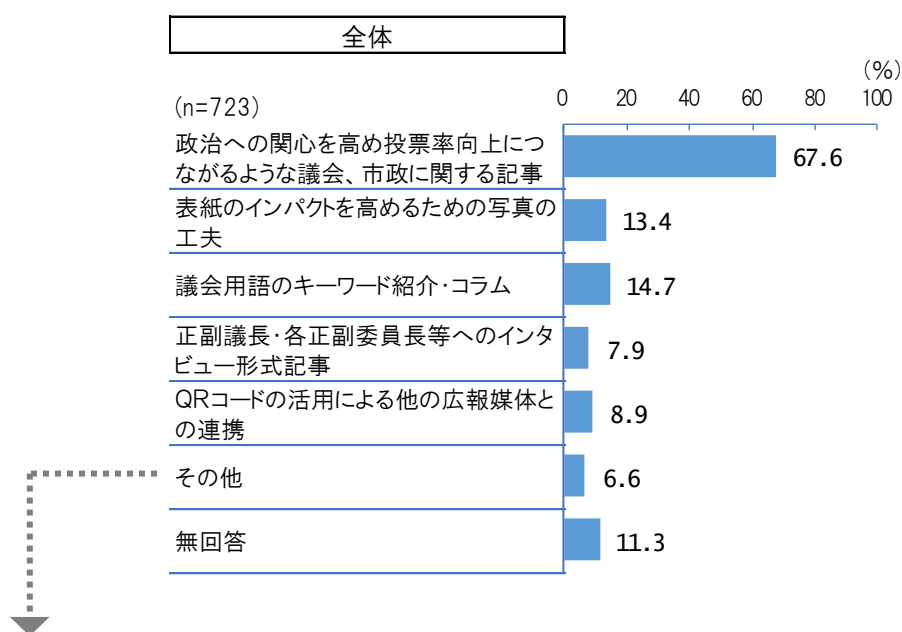
年齢別でみると、「議決案件」では、「30代」が53.7%と他の年代よりも5.2ポイント以上高くなっています。「表決が分かれた議案」では、「30代」が26.9%と他の年代よりも5.5ポイント以上高くなっています。「議会活動レポート」では、「80歳以上」が27.6%と他の年代よりも6.2ポイント以上高くなっています。

		全体	特集	議決案件	表決が分かれた議案	代表質問・一般質問	議会活動レポート	市民の声	次回定例会の日程	まちの風景	編集後記	特になし	その他	無回答	
全体	人数(人)	723	130	303	124	304	122	202	4	83	7	116	7	15	
	割合(%)	100	18.0	41.9	17.2	42.0	16.9	27.9	0.6	11.5	1.0	16.0	1.0	2.1	
性別	男性	人数(人)	517	98	239	90	234	97	132	2	47	4	76	6	8
		割合(%)	100	19.0	46.2	17.4	45.3	18.8	25.5	0.4	9.1	0.8	14.7	1.2	1.5
	女性	人数(人)	165	30	49	29	60	20	53	2	31	3	31	1	5
		割合(%)	100	18.2	29.7	17.6	36.4	12.1	32.1	1.2	18.8	1.8	18.8	0.6	3.0
	回答しない	人数(人)	11	0	8	3	3	0	4	0	0	0	2	0	1
		割合(%)	100	0	72.7	27.3	27.3	0	36.4	0	0	0	18.2	0	9.1
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	4	13	6	7	4	7	0	3	0	9	1	0
		割合(%)	100	14.3	46.4	21.4	25.0	14.3	25.0	0	10.7	0	32.1	3.6	0
	30代	人数(人)	67	17	36	18	19	4	20	1	12	0	9	0	2
		割合(%)	100	25.4	53.7	26.9	28.4	6.0	29.9	1.5	17.9	0	13.4	0	3.0
	40代	人数(人)	99	21	48	17	29	15	32	0	13	0	16	2	1
		割合(%)	100	21.2	48.5	17.2	29.3	15.2	32.3	0	13.1	0	16.2	2.0	1.0
	50代	人数(人)	102	17	42	14	41	11	22	1	10	0	25	1	2
		割合(%)	100	16.7	41.2	13.7	40.2	10.8	21.6	1.0	9.8	0	24.5	1.0	2.0
	60代	人数(人)	137	22	55	23	61	21	41	2	13	3	24	1	1
		割合(%)	100	16.1	40.1	16.8	44.5	15.3	29.9	1.5	9.5	2.2	17.5	0.7	0.7
	70代	人数(人)	182	33	69	27	95	39	53	0	21	4	21	2	3
		割合(%)	100	18.1	37.9	14.8	52.2	21.4	29.1	0	11.5	2.2	11.5	1.1	1.6
	80歳以上	人数(人)	98	15	35	17	48	27	23	0	9	0	11	0	5
		割合(%)	100	15.3	35.7	17.3	49.0	27.6	23.5	0	9.2	0	11.2	0	5.1

表側の項目で最も割合の高いもの

問 7 あなたが市議会だよりを読みたいと思うために必要なことは次のうちどれですか。(〇は2つまで)

全体でみると、「政治への関心を高め投票率向上につながるような議会、市政に関する記事」が67.6%と最も高く、次いで「議会用語のキーワード紹介・コラム」(14.7%)、「表紙のインパクトを高めるための写真の工夫」(13.4%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
子育てのこと。	男性	20代
特になし、案も思いつかない。	男性	20代
文書をもっと簡潔に。	男性	30代
IT化の推進。	男性	30代
市議会のやり取りが私たちの生活にどう影響したのか具体的な答弁とその結果を示すような記事。	男性	30代
市民の役に立つような内容。興味を持てるような内容。	男性	30代
ゴミ出し日程。	男性	30代
文字が多い。	男性	30代
市議会議員の能力の底上げ。実力不足だから興味を持たない。	男性	30代
イベントなどの情報。	男性	30代
どんなことに税金を使って、どんなことができるようになったのか具体的に紹介してほしい。	男性	40代
イベント・町の情報など。	男性	40代
市議に関連したクイズ、パズル、懸賞。	男性	40代
生活を左右する事柄をTOPにする。	男性	40代
読んでみたいと思う記事や企画を工夫するべき。内容が面白くない上に専門用語が多くて読む気にならない。広報誌なら質問や答弁をそのまま載せるのではなく、子供も含む市民が読んで理解ができ、議会等が身近に感じられる内容にすべき。	男性	40代

内容	性別	年代
議決内容や一般質問で扱われた内容の概要や要点を表紙に示すこと。	男性	40代
短時間で読める。	男性	40代
テレビの情報番組に取り上げられるような活動、もしくは発信力。	男性	40代
市民の声、意見、要望などに対する回答。	男性	50代
議員1人1人に3ページ分くらい自由に記載してもらう（毎月3人分くらいずつ）。	男性	50代
市民の生活に近い案件。問題を解決するようなもの。市民の声を聞いたもの。	男性	50代
市税の使い方、ライフライン（水道施設他）の計画。教育に関して。	男性	50代
わかりやすい説明。	男性	50代
高齢者への配慮。	男性	50代
特にない。	男性	50代
内容が良ければ読む。	男性	60代
他市町でも例のない市議会活動で市民にPRしたいような事例。	男性	60代
市民の声に対する対策。	男性	60代
議会が興味をもつような活動をする。	男性	60代
市民各戸への配布。	男性	60代
地域づくりや市の発展につながる内容。	男性	60代
目が見えないので「見る」方法しかないのは困る。	男性	70代
年に1～2回ほど、総合計画を分かりやすく説明していただきたい。	男性	70代
地元の危険な場所があるのに、何もやってくれないので、なんとかしてくれる等の記事が書かれたら読む。	男性	70代
読みたいと思わない。	男性	70代
東広島市の政策進行状況、他市との優劣。	男性	70代
地域の自然環境の復旧工事状態。	男性	80歳以上
短く簡潔に端的にまとめる。	女性	30代
Y Z世代にアピールする内容。今のままでは固くなるしい。	女性	50代
センスをよくする。	女性	50代
お金がかからない様に市民に伝える。	女性	70代
紙面が少ない方が手に取りやすい。	女性	80歳以上
介護施設にも置いてほしい。	女性	80歳以上
予算の使われ方。	回答しない	40代
「県議会だより」程度にして無駄な歳出を抑える。	無回答	50代
市民の提案理由とそれに対する議員の意見（委員会での真の意見）。	無回答	70代

性別でみると、「表紙のインパクトを高めるための写真の工夫」では、「女性」が20.6%と「男性」「回答しない」よりも9.2ポイント以上高くなっています。

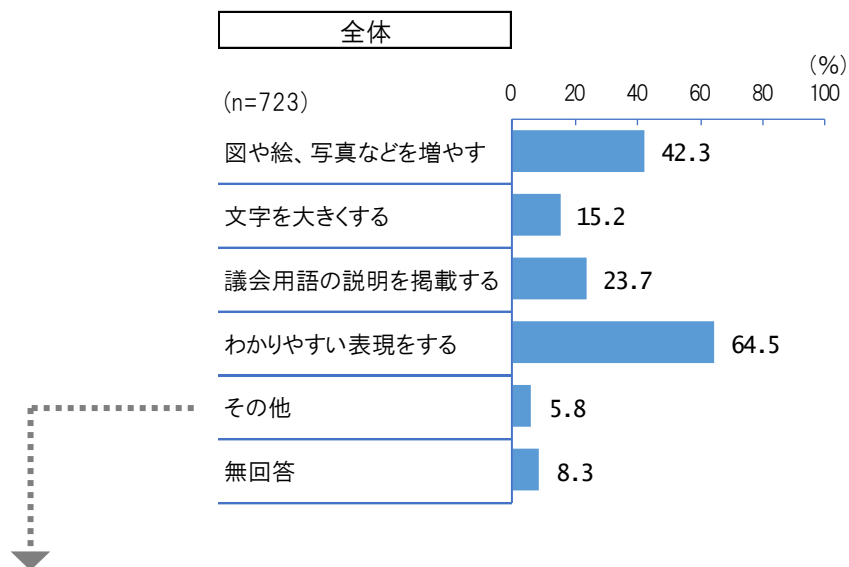
年齢別でみると、「政治への関心を高め投票率向上につながるような議会、市政に関する記事」では、「40代」が75.8%と他の年代よりも5.2ポイント以上高くなっています。

		全体	政治に関する記事	政治への関心を高め投票率向上につながるような議会、市政に関する記事	表紙のインパクトを高めるための写真の工夫	議会用語のキーワード紹介・コラム	正副議長・各正副委員長等へのインタビュー形式記事	QRコードの活用による他の広報媒体との連携	その他	無回答
全体	人数(人)	723	489	97	106	57	64	48	82	
	割合(%)	100	67.6	13.4	14.7	7.9	8.9	6.6	11.3	
性別	男性	人数(人)	517	372	59	73	42	44	39	48
		割合(%)	100	72.0	11.4	14.1	8.1	8.5	7.5	9.3
	女性	人数(人)	165	99	34	27	12	18	6	22
		割合(%)	100	60.0	20.6	16.4	7.3	10.9	3.6	13.3
	回答しない	人数(人)	11	8	1	3	0	0	1	1
		割合(%)	100	72.7	9.1	27.3	0	0	9.1	9.1
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	16	7	8	1	6	2	0
		割合(%)	100	57.1	25.0	28.6	3.6	21.4	7.1	0
	30代	人数(人)	67	47	15	7	0	16	9	4
		割合(%)	100	70.1	22.4	10.4	0	23.9	13.4	6.0
	40代	人数(人)	99	75	18	15	3	9	9	4
		割合(%)	100	75.8	18.2	15.2	3.0	9.1	9.1	4.0
	50代	人数(人)	102	72	18	11	1	8	11	7
		割合(%)	100	70.6	17.6	10.8	1.0	7.8	10.8	6.9
	60代	人数(人)	137	96	13	21	9	14	7	19
		割合(%)	100	70.1	9.5	15.3	6.6	10.2	5.1	13.9
	70代	人数(人)	182	119	12	30	25	8	7	25
		割合(%)	100	65.4	6.6	16.5	13.7	4.4	3.8	13.7
	80歳以上	人数(人)	98	59	13	14	18	2	3	19
		割合(%)	100	60.2	13.3	14.3	18.4	2.0	3.1	19.4

表側の項目で最も割合の高いもの

問 8 市議会だよりを読みやすくするためには、どのような工夫が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「わかりやすい表現をする」が64.5%と最も高く、次いで「図や絵、写真などを増やす」(42.3%)、「議会用語の説明を掲載する」(23.7%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
全体的に少し小難しさを感じた。読めば理解はできるが、もっと中見出しのようなものを入れると良いと思う。また、背景の斜線は少し読みにくさを感じた。	男性	10代
経緯、背景の説明を入れる。	男性	20代
動画を見ることができるようにする。	男性	30代
要点をまとめる。要約記事にする。	男性	40代
興味を持てる内容にしてください。	男性	40代
市民生活のどの辺りに直結する議題なのかを明快に示してほしい。現状の見出しでは、私たちの生活と見出しに繋がりが見えない。	男性	40代
各ページの要旨等を3行程度で示すこと。	男性	40代
文章量を減らす。	男性	40代
表やデータの活用で、文章を読まなくても、見て内容が理解できるような工夫。	男性	40代
ページを増やす。	男性	50代
市議会の必要性や意義をわかりやすく説明。	男性	50代
現状でよくまとめられていると思う。	男性	50代
若い人の声、意見。	男性	50代
メリハリ。	男性	50代
具体的取組みの結果。	男性	50代
現状でよし。	男性	60代
白地で黒字、色付けしない。	男性	60代
内容。	男性	60代

内容	性別	年代
これまでの経緯概要、背景、これらがないと Q&A の目的すら分からないことが多い。	男性	60 代
10 代、20 代に訴える工夫。10 代、20 代の記者によるレポートなど。若者の政治参加を促してほしい。	男性	60 代
まんがのように見やすくする。	男性	60 代
常にプライオリティーを決める事。	男性	60 代
結論をわかりやすく。	男性	60 代
国政と関連づけた表現、捉え方。	男性	60 代
ネット等で画像音声での閲覧。	男性	60 代
キャッチコピーを駆使してインパクトを強化。	男性	60 代
全ての記事に QR コードを設けて更に詳しく知ることが出来るようにする。	男性	60 代
重要事項のインパクトと簡潔さ。	男性	70 代
形ではなく、市民に伝わることを考えていただきたい。	男性	70 代
町別、地域別の記事にしたら読むだろう。	男性	70 代
条例の内容を説明する。	男性	70 代
どこの何を変えて便利になったとかが必要。	男性	70 代
若い人の写真を増やす。	女性	50 代
YZ 世代を意識するべき。	女性	50 代
センスをよくする。	女性	50 代
女性議員の働き方。	女性	80 歳以上
「県議会だより」程度にして無駄な歳出を抑えることが必要。	無回答	50 代
〇〇について等はやめるべき。結果と経緯を書けばわかりやすい。	無回答	70 代
代表質問を横書。	無回答	無回答

性別でみると、「文字を大きくする」では、「女性」が21.8%と「男性」「回答しない」よりも8.1ポイント以上高くなっています。

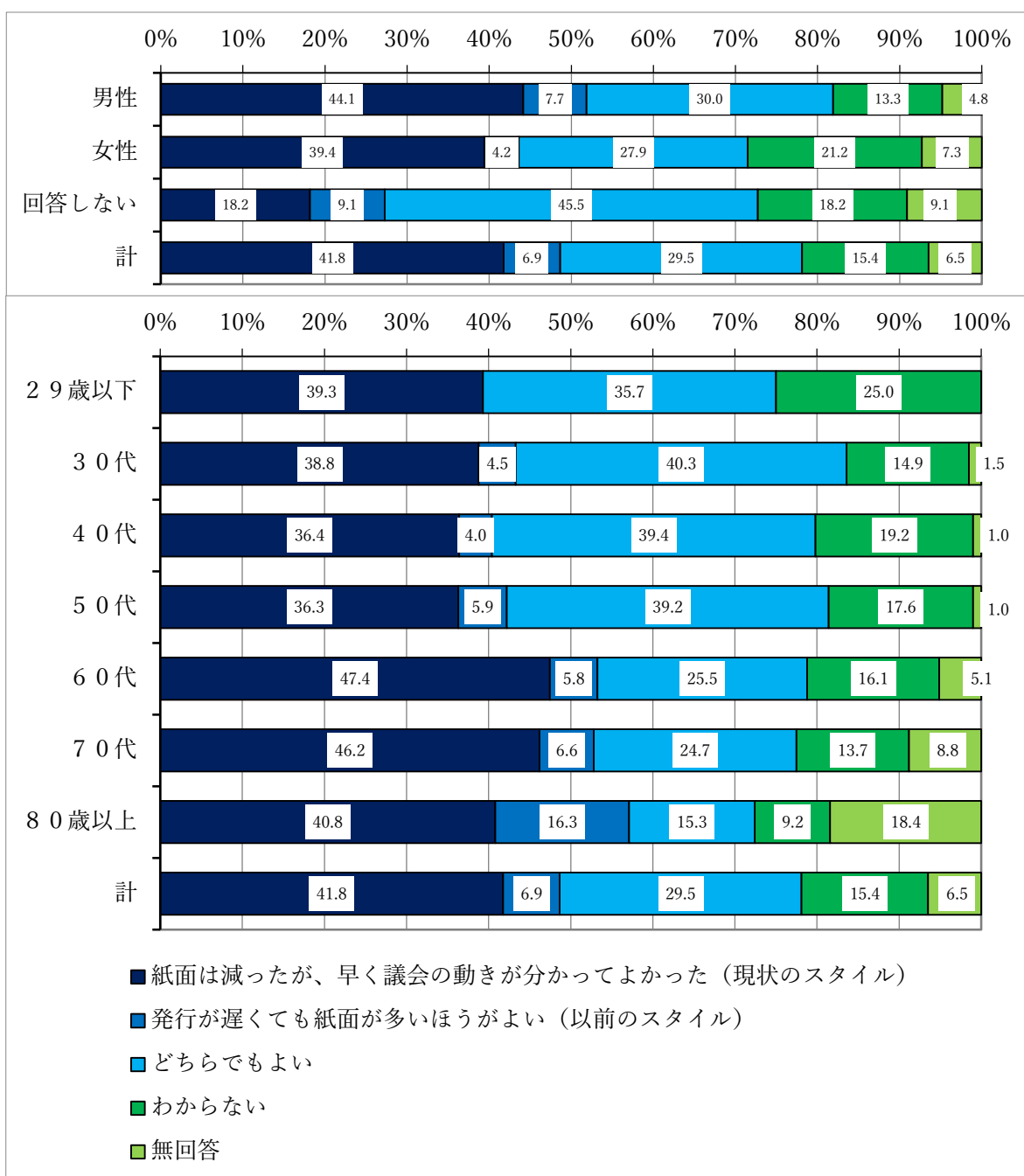
年齢別でみると、「図や絵、写真などを増やす」では、「40代」が60.6%と他の年代よりも11.3ポイント以上高くなっています。「文字を大きくする」では、「80歳以上」が29.6%と他の年代よりも13.9ポイント以上高くなっています。

		全体	図や絵、写真などを増やす	文字を大きくする	議会用語の説明を掲載する	わかりやすい表現をする	その他	無回答	
全体	人数(人)	723	306	110	171	466	42	60	
	割合(%)	100	42.3	15.2	23.7	64.5	5.8	8.3	
性別	男性	人数(人)	517	228	71	125	321	34	40
		割合(%)	100	44.1	13.7	24.2	62.1	6.6	7.7
	女性	人数(人)	165	65	36	38	120	4	12
		割合(%)	100	39.4	21.8	23.0	72.7	2.4	7.3
回答しない	人数(人)	11	3	1	4	9	0	1	
	割合(%)	100	27.3	9.1	36.4	81.8	0	9.1	
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	11	1	8	21	2	0
		割合(%)	100	39.3	3.6	28.6	75.0	7.1	0
	30代	人数(人)	67	33	6	22	43	1	2
		割合(%)	100	49.3	9.0	32.8	64.2	1.5	3.0
	40代	人数(人)	99	60	9	22	69	7	2
		割合(%)	100	60.6	9.1	22.2	69.7	7.1	2.0
	50代	人数(人)	102	43	16	18	74	11	3
		割合(%)	100	42.2	15.7	17.6	72.5	10.8	2.9
	60代	人数(人)	137	46	21	35	84	13	14
		割合(%)	100	33.6	15.3	25.5	61.3	9.5	10.2
	70代	人数(人)	182	74	27	41	114	6	24
		割合(%)	100	40.7	14.8	22.5	62.6	3.3	13.2
	80歳以上	人数(人)	98	37	29	23	55	1	13
		割合(%)	100	37.8	29.6	23.5	56.1	1.0	13.3

表側の項目で最も割合の高いもの

問9 市議会だよりは、令和3年5月号から、これまでの定例会閉会後の約2か月半後の発行を1か月早めて約1か月半後の発行とするため、ページ数を概ね32ページから概ね16ページに減らしています。あなたは、発行日を早めた、ページ数を減らしたことについて、どのように思いますか。（〇は1つ）

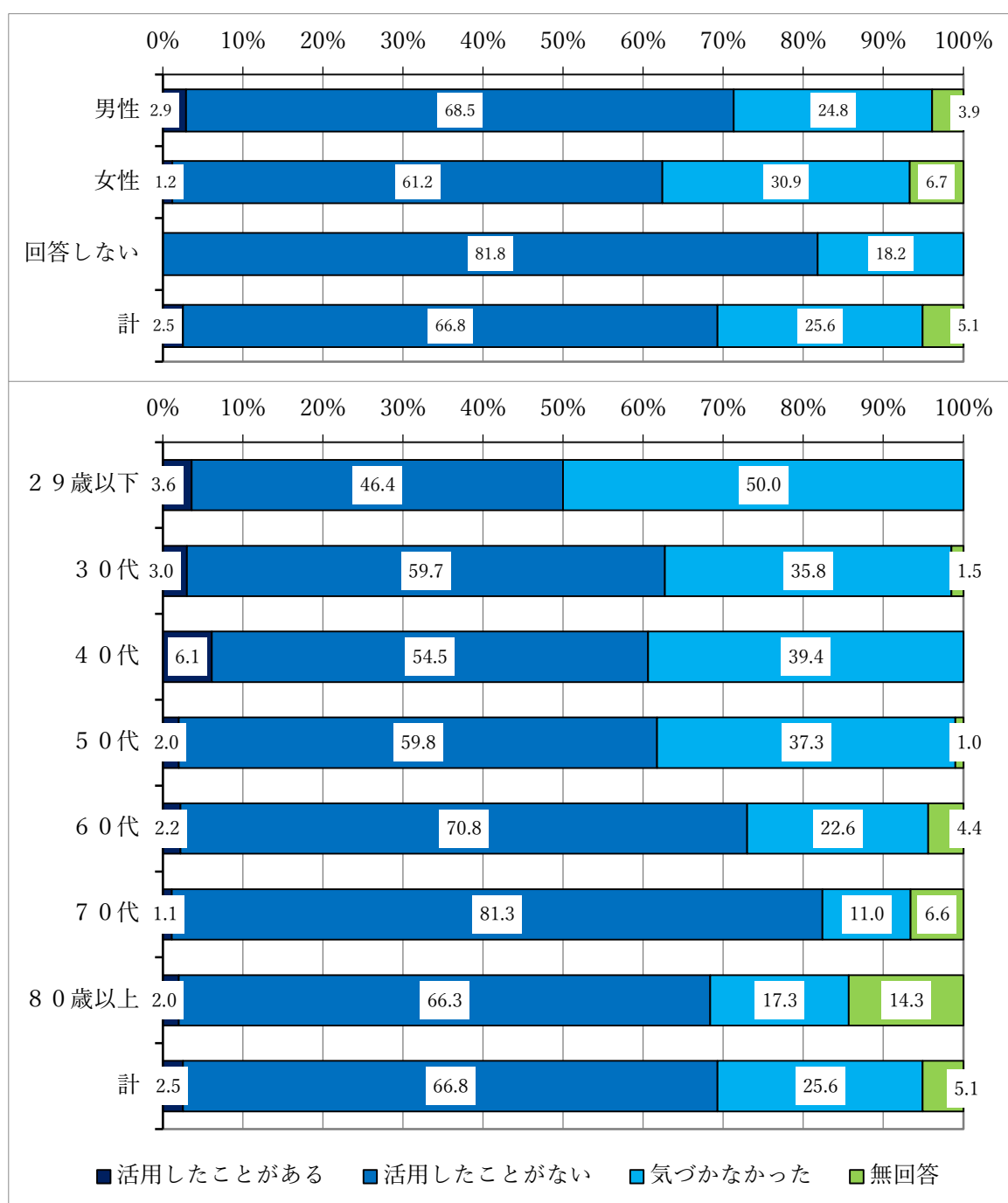
全体でみると、「紙面は減ったが、早く議会の動きが分かってよかった（現状のスタイル）」が41.8%と最も高く、次いで「どちらでもよい」（29.5%）、「わからない」（15.4%）となっています。



問 10 あなたは、議会の様子を見るために、市議会だよりに掲載している QR コードを活用したことがありますか。(〇は 1 つ)

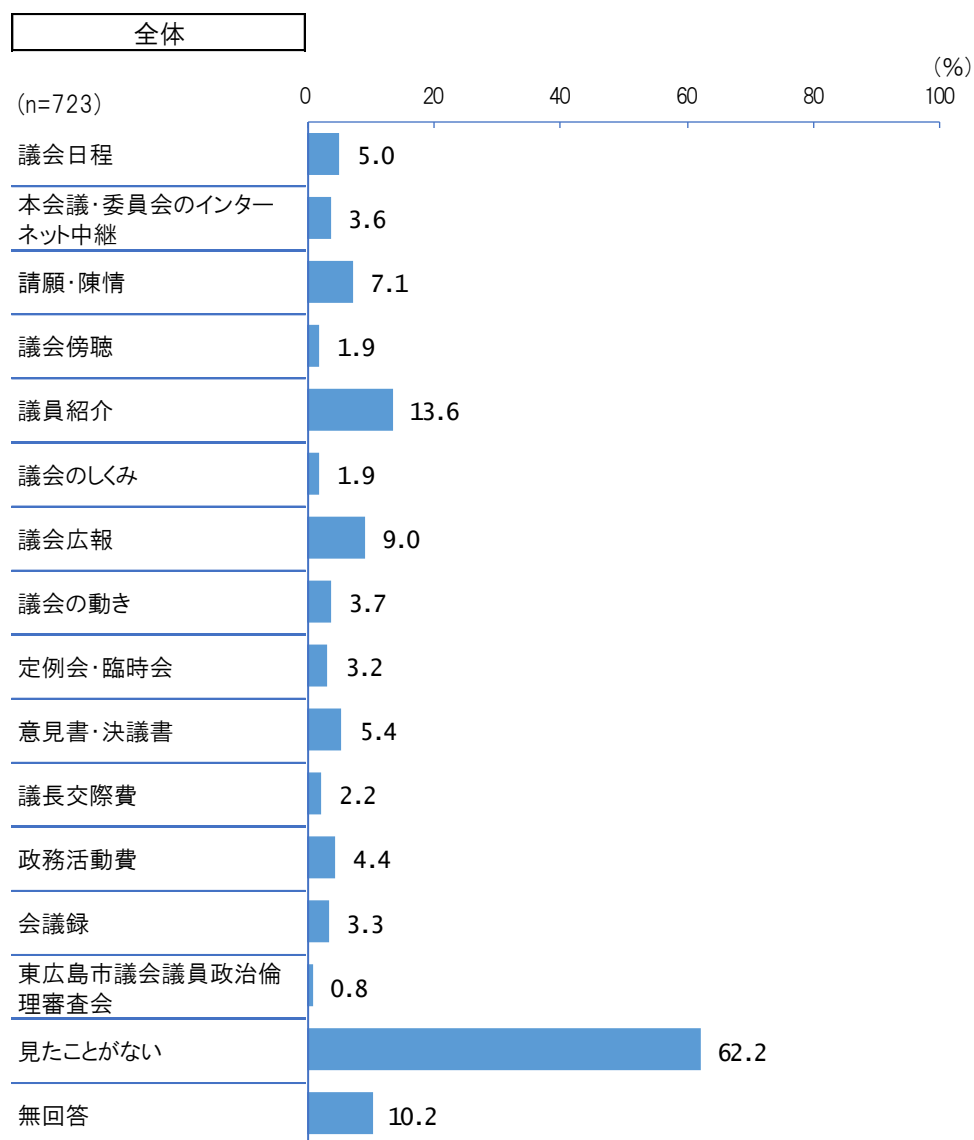
全体で見ると、「活用したことがない」が 66.8%と最も高く、次いで「気づかなかった」(25.6%)となっています。「活用したことがある」は全体の 2.5%となっています。

年齢別で見ると、「活用したことがない」では、「70代」が 81.3%と他の年代よりも 10.5 ポイント以上高くなっています。「気づかなかった」では、「29歳以下」が 50.0%と他の年代よりも 10.6 ポイント以上高くなっています。



問 11 市議会ホームページで、見たことがある項目はどれですか。(〇はいくつでも)

全体でみると、「見たことがない」が 62.2%と最も高く、次いで「議員紹介」(13.6%)、「議会広報」(9.0%)となっています。



性別でみると、「請願・陳情」では、「男性」が8.3%と「女性」「回答しない」よりも5.3ポイント以上高くなっています。

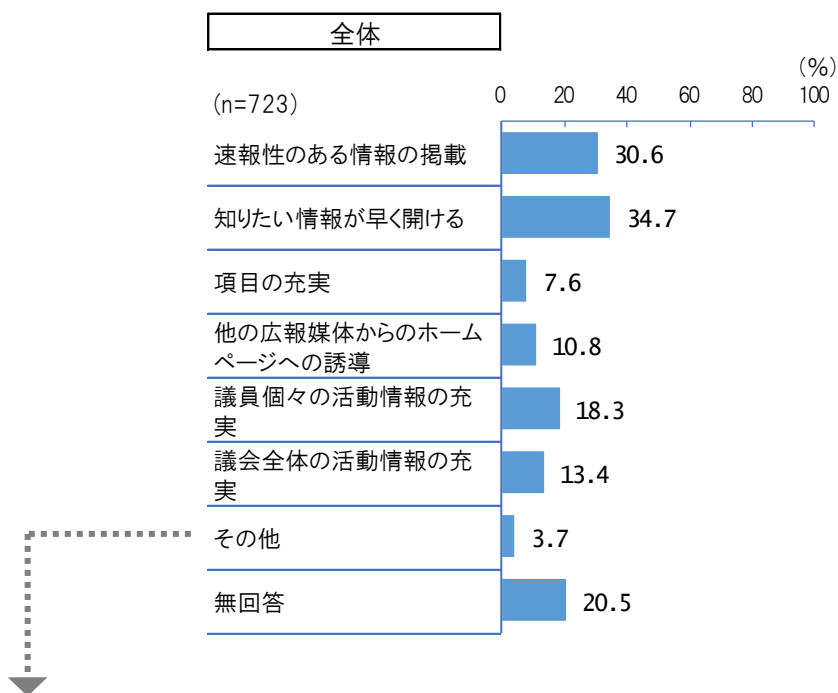
年齢別でみると、「議会広報」では、「80歳以上」が17.3%と他の年代よりも7.5ポイント以上高くなっています。

		全体	議会日程	本会議・委員会のインターネット中継	請願・陳情	議会傍聴	議員紹介	議会のしくみ	議会広報	議会の動き	定例会・臨時会	意見書・決議書	議長交際費	政務活動費	会議録	東広島市議会議員政治倫理審査会	見たことがない	無回答	
全体	人数(人)	723	36	26	51	14	98	14	65	27	23	39	16	32	24	6	450	74	
	割合(%)	100	5.0	3.6	7.1	1.9	13.6	1.9	9.0	3.7	3.2	5.4	2.2	4.4	3.3	0.8	62.2	10.2	
性別	男性	人数(人)	517	29	21	43	11	69	14	49	20	18	32	14	24	20	6	318	46
		割合(%)	100	5.6	4.1	8.3	2.1	13.3	2.7	9.5	3.9	3.5	6.2	2.7	4.6	3.9	1.2	61.5	8.9
	女性	人数(人)	165	6	4	5	2	23	0	11	4	4	6	1	6	4	0	110	18
		割合(%)	100	3.6	2.4	3.0	1.2	13.9	0	6.7	2.4	2.4	3.6	0.6	3.6	2.4	0	66.7	10.9
	回答しない	人数(人)	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2
		割合(%)	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	81.8	18.2
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	1	1	0	0	3	1	2	0	0	2	0	1	0	0	21	0
		割合(%)	100	3.6	3.6	0	0	10.7	3.6	7.1	0	0	7.1	0	3.6	0	0	75.0	0
	30代	人数(人)	67	3	3	3	1	5	2	3	1	3	3	1	0	2	0	53	2
		割合(%)	100	4.5	4.5	4.5	1.5	7.5	3.0	4.5	1.5	4.5	4.5	1.5	0	3.0	0	79.1	3.0
	40代	人数(人)	99	6	5	7	2	14	1	4	1	3	6	2	5	5	2	73	3
		割合(%)	100	6.1	5.1	7.1	2.0	14.1	1.0	4.0	1.0	3.0	6.1	2.0	5.1	5.1	2.0	73.7	3.0
	50代	人数(人)	102	3	7	4	1	11	1	10	4	1	7	2	2	3	1	77	4
		割合(%)	100	2.9	6.9	3.9	1.0	10.8	1.0	9.8	3.9	1.0	6.9	2.0	2.0	2.9	1.0	75.5	3.9
	60代	人数(人)	137	9	6	10	2	21	3	13	3	6	4	1	5	3	1	85	11
		割合(%)	100	6.6	4.4	7.3	1.5	15.3	2.2	9.5	2.2	4.4	2.9	0.7	3.6	2.2	0.7	62.0	8.0
	70代	人数(人)	182	8	0	16	3	26	4	15	12	7	9	5	9	4	2	100	30
		割合(%)	100	4.4	0	8.8	1.6	14.3	2.2	8.2	6.6	3.8	4.9	2.7	4.9	2.2	1.1	54.9	16.5
	80歳以上	人数(人)	98	6	4	10	5	17	2	17	6	3	8	5	10	7	0	37	19
		割合(%)	100	6.1	4.1	10.2	5.1	17.3	2.0	17.3	6.1	3.1	8.2	5.1	10.2	7.1	0	37.8	19.4

表側の項目で最も割合の高いもの

問 12 市議会ホームページを見たいと思うために必要なことは次のどれですか。(〇は 2 つまで)

全体でみると、「知りたい情報が早く開ける」が 34.7%と最も高く、次いで「速報性のある情報の掲載」(30.6%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
たぶん見たいと思わない。	男性	20代
特になし。	男性	30代
更新された時のリマインドがあれば。	男性	30代
市議会の SNS のようなものがあれば毎日少しずつ見れるので良いかも。	男性	40代
興味がない。	男性	50代
分かりやすい表現。	男性	50代
議員が市民のためにどのように頑張っているか知りたい。	男性	50代
使いやすくする (操作しやすくする)。	男性	50代
LINE のように情報をプッシュして知らせてほしい。	男性	50代
現状でいいのでは。	男性	60代
LINE での特集等の紹介をする。	男性	60代
インターネット回線の無料化。	男性	60代
特に見たいと思わない。	男性	70代
議会目線ではなく市民目線。	男性	70代
パソコンやスマホを持っていない。	男性	80歳以上
LINE で情報を流してほしい。東広島からのお知らせのように。	女性	40代
年寄りにはデジタルは難しい。	女性	80歳以上
議員定数削減など、議員自ら身を削ることで市民の関心は自然と集まり、魅力ある市議会になると考える。	無回答	50代

性別でみると、「議員個々の活動情報の充実」では、「男性」が19.5%と「女性」「回答しない」よりも5.0ポイント以上高くなっています。

年齢別でみると、「速報性のある情報の掲載」では、「30代」が47.8%と他の年代よりも7.6ポイント以上高くなっています。「知りたい情報が早く開ける」では、「29歳以下」が64.3%と他の年代よりも10.8ポイント以上高くなっています。

		全体	速報性のある情報の掲載	知りたい情報が早く開ける	項目の充実	他の広報媒体からのホームページへの誘導	議員個々の活動情報の充実	議会全体の活動情報の充実	その他	無回答	
全体	人数(人)	723	221	251	55	78	132	97	27	148	
	割合(%)	100	30.6	34.7	7.6	10.8	18.3	13.4	3.7	20.5	
性別	男性	人数(人)	517	172	184	39	58	101	68	22	91
		割合(%)	100	33.3	35.6	7.5	11.2	19.5	13.2	4.3	17.6
	女性	人数(人)	165	43	57	14	18	24	22	4	40
		割合(%)	100	26.1	34.5	8.5	10.9	14.5	13.3	2.4	24.2
	回答しない	人数(人)	11	5	6	1	1	1	2	0	1
		割合(%)	100	45.5	54.5	9.1	9.1	9.1	18.2	0	9.1
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	4	18	1	6	3	1	1	1
		割合(%)	100	14.3	64.3	3.6	21.4	10.7	3.6	3.6	3.6
	30代	人数(人)	67	32	29	9	12	8	8	2	6
		割合(%)	100	47.8	43.3	13.4	17.9	11.9	11.9	3.0	9.0
	40代	人数(人)	99	39	53	6	14	10	18	2	5
		割合(%)	100	39.4	53.5	6.1	14.1	10.1	18.2	2.0	5.1
	50代	人数(人)	102	41	46	11	14	14	13	7	3
		割合(%)	100	40.2	45.1	10.8	13.7	13.7	12.7	6.9	2.9
	60代	人数(人)	137	48	44	10	17	35	20	5	21
		割合(%)	100	35.0	32.1	7.3	12.4	25.5	14.6	3.6	15.3
	70代	人数(人)	182	40	43	14	12	40	19	7	62
		割合(%)	100	22.0	23.6	7.7	6.6	22.0	10.4	3.8	34.1
	80歳以上	人数(人)	98	16	17	4	2	21	15	3	45
		割合(%)	100	16.3	17.3	4.1	2.0	21.4	15.3	3.1	45.9

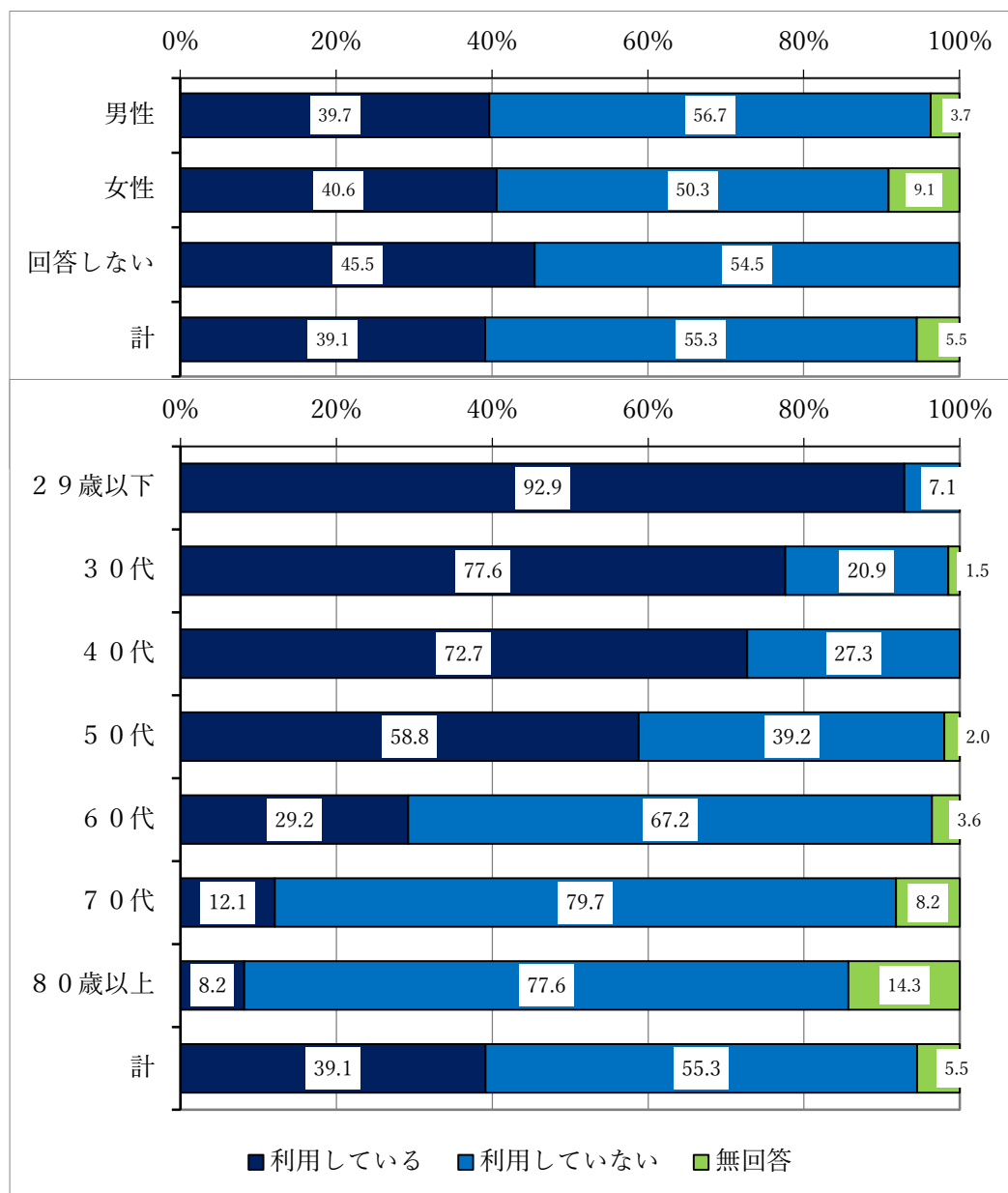
■ 表側の項目

3 SNSの活用について

[SA]

問 13 あなたは、ふだん SNS を利用していますか。

全体で見ると、「利用していない」が55.3%、「利用している」が39.1%となっています。
 年齢別で見ると、「利用している」では、「29歳以下」が92.9%と他の年代よりも15.3ポイント以上高くなっています。年齢が高くなるにつれ「利用している」の割合は低くなっています。



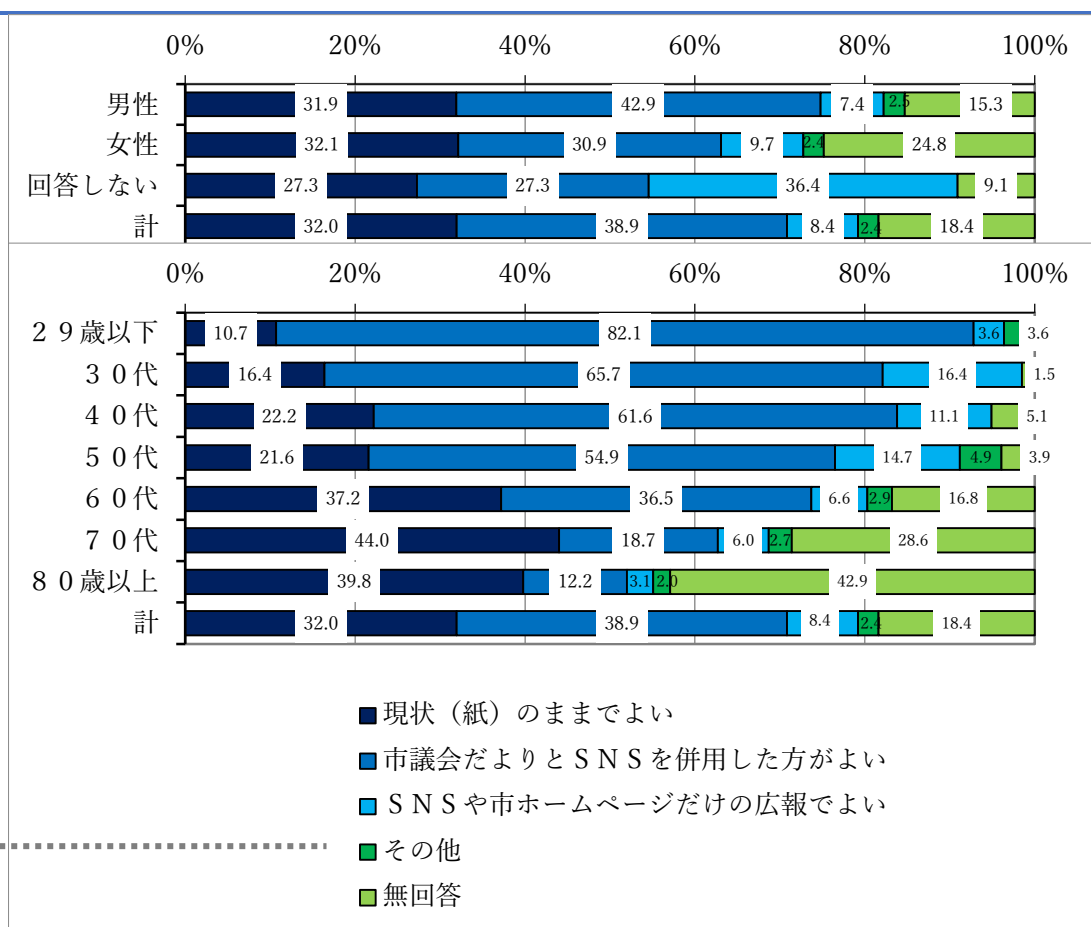
※SNS:ソーシャル・ネットワーキング・サービス(Social Networking Service)の略。登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのこと。

問 14 あなたは、SNS を活用した市議会の役割や取組みを伝える方法について、どのよう に思いますか。（〇は1つ）

全体で見ると、「市議会だよりとSNSを併用した方がよい」が38.9%と最も高く、次いで「現状（紙）のままでもよい」（32.0%）となっています。

性別で見ると、「市議会だよりとSNSを併用した方がよい」では、「男性」が42.9%と「女性」「回答しない」よりも12.0ポイント以上高くなっています。

年齢別で見ると、「市議会だよりとSNSを併用した方がよい」では、「29歳以下」が82.1%と他の年代よりも16.4ポイント以上高くなっています。年齢が高くなるにつれ「市議会だよりとSNSを併用した方がよい」の割合は低くなっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代	内容	性別	年代
どうでもよい。	男性 男性 女性	50代 70代 50代	SNSもいろいろ問題がある ようですね。	男性	80歳以上
不要。	男性	60代	公式LINE。	女性	20代
最初は併用でSNS化を拡大。	男性	60代	紙とホームページ。	女性	50代
弱者にやさしい伝達方法を継続してほしい。	男性	60代			

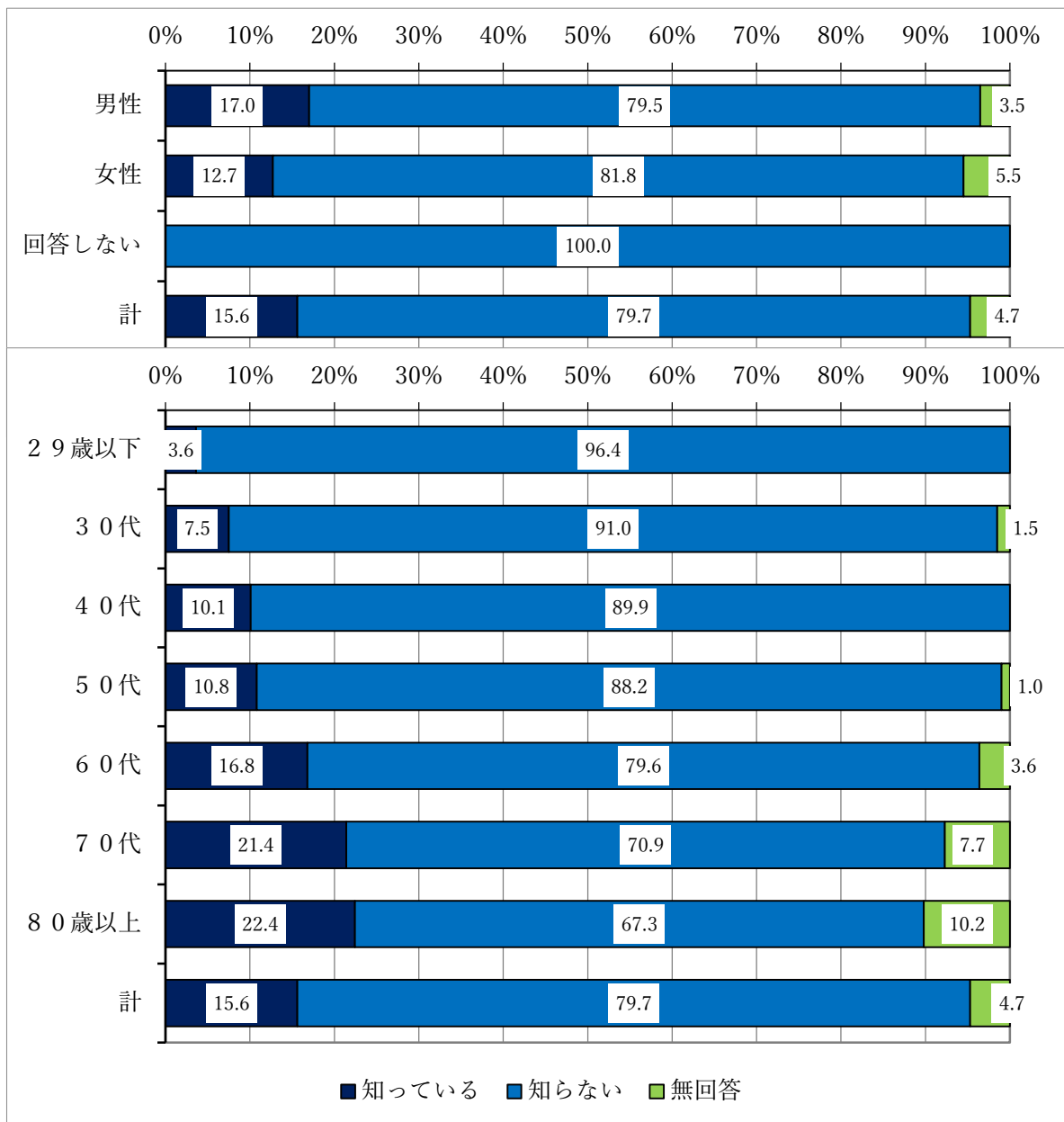
4 市議会の広聴活動について

[SA]

問 15 あなたは、市議会が実施している議会報告会を知っていますか。

全体で見ると、「知らない」が79.7%、「知っている」が15.6%となっています。

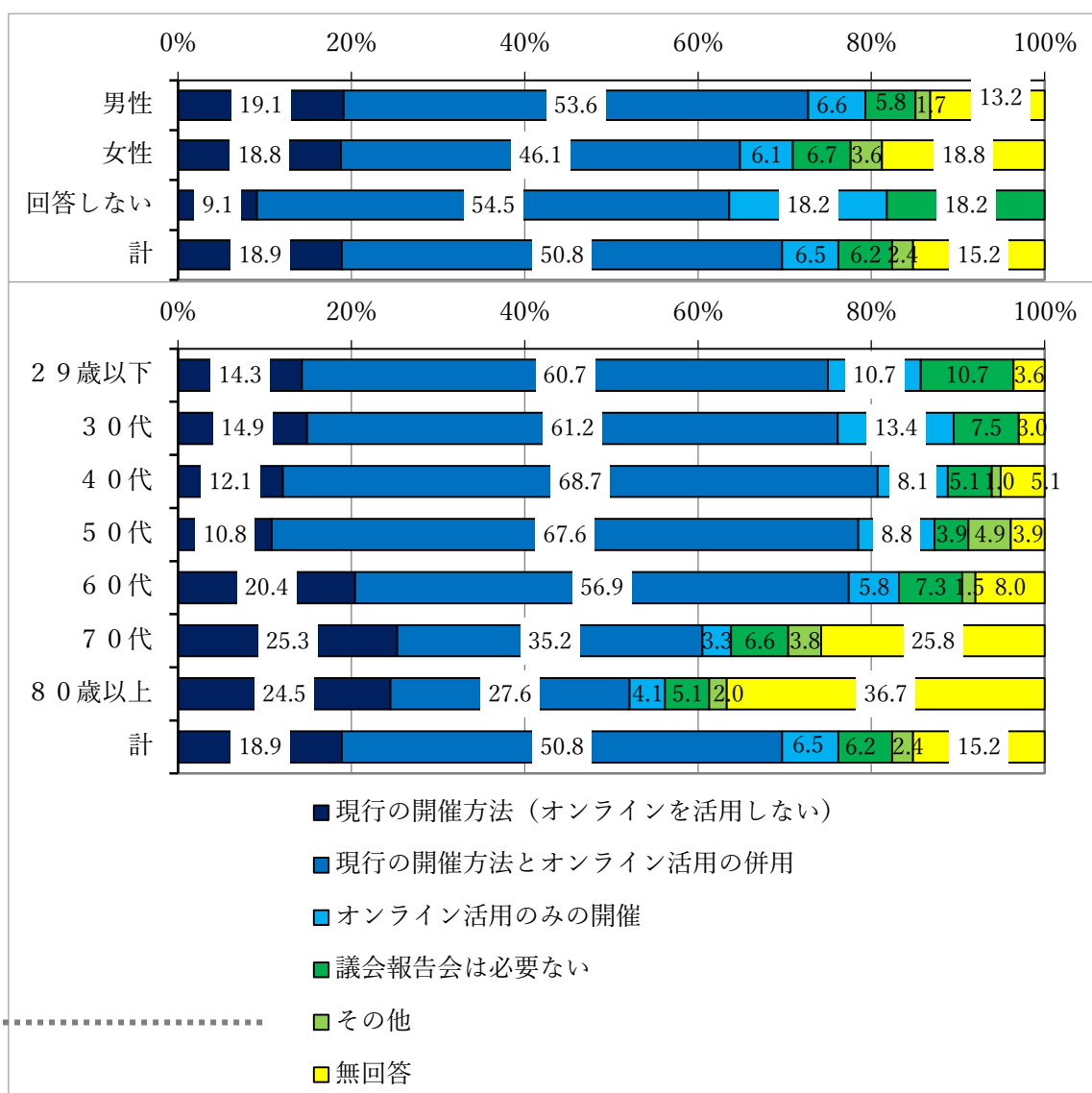
年齢別で見ると、「知らない」では、「29歳以下」が96.4%と他の年代よりも5.4ポイント以上高くなっています。年齢が高くなるにつれ「知っている」の割合も高くなっています。



※議会報告会：市議会議員が日頃の活動内容の報告と、市民の皆様との意見交換を行うことにより、議会活動に活かしていくものです。4つの常任委員会ごとに、市内各地の会場で開催しています。(令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止しました。)

問 16 議会報告会開催のオンライン活用について、あなたは、どの方法が望ましいと思いますか。(〇は1つ)

全体でみると、「現行の開催方法とオンライン活用の併用」が50.8%と最も高く、次いで「現行の開催方法（オンラインを活用しない）」(18.9%)となっています。

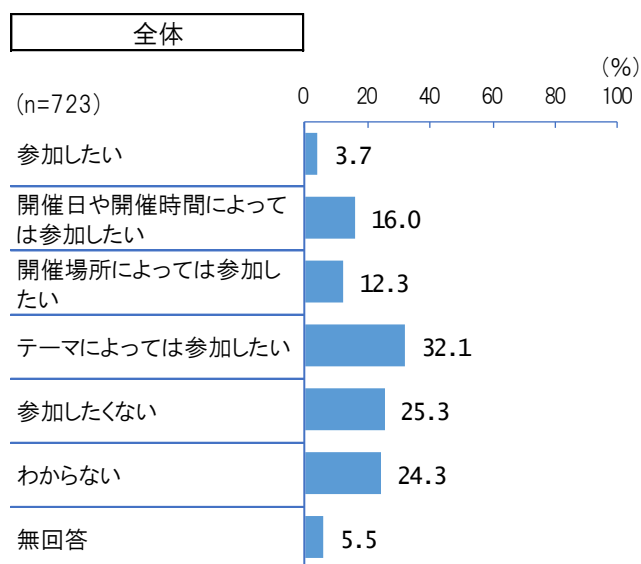


●その他自由記述

内容	性別	年代
どうでもよい。	男性	50代
	男性	70代
分からない。	男性	40代
よくわからない。	女性	50代
併用からオンラインのみへ。但しオンライン利用方法の浸透が前提。	男性	60代
市議会だよりに掲載していただきたい。	男性	80歳以上
オンラインと現行どちらでも良い。	女性	50代
対話。	無回答	70代

問 17 あなたは、議会報告会に参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

全体で見ると、「テーマによっては参加したい」が32.1%と最も高く、次いで「参加したくない」(25.3%)、「わからない」(24.3%)となっています。



性別で見ると、「テーマによっては参加したい」では、「男性」が 35.2%と「女性」「回答しない」よりも 9.1 ポイント以上高くなっています。

年齢別で見ると、「テーマによっては参加したい」では、「30代」が 43.3%と他の年代よりも 6.0 ポイント以上高くなっています。「参加したくない」では、「29歳以下」は全体の割合より 14.0 ポイント以上高くなっています。

		全体	参加したい	開催日や開催時間によっては参加したい	開催場所によっては参加したい	テーマによっては参加したい	参加したくない	わからない	無回答	
全体	人数(人)	723	27	116	89	232	183	176	40	
	割合(%)	100	3.7	16.0	12.3	32.1	25.3	24.3	5.5	
性別	男性	人数(人)	517	17	94	72	182	118	119	20
		割合(%)	100	3.3	18.2	13.9	35.2	22.8	23.0	3.9
	女性	人数(人)	165	8	22	15	43	49	47	13
		割合(%)	100	4.8	13.3	9.1	26.1	29.7	28.5	7.9
回答しない	人数(人)	11	0	0	0	1	6	5	0	
	割合(%)	100	0	0	0	9.1	54.5	45.5	0	
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	2	2	2	9	11	8	0
		割合(%)	100	7.1	7.1	7.1	32.1	39.3	28.6	0
	30代	人数(人)	67	1	6	4	29	20	16	1
		割合(%)	100	1.5	9.0	6.0	43.3	29.9	23.9	1.5
	40代	人数(人)	99	3	17	11	36	35	18	0
		割合(%)	100	3.0	17.2	11.1	36.4	35.4	18.2	0
	50代	人数(人)	102	3	13	6	38	28	30	1
		割合(%)	100	2.9	12.7	5.9	37.3	27.5	29.4	1.0
	60代	人数(人)	137	2	27	13	51	32	34	6
		割合(%)	100	1.5	19.7	9.5	37.2	23.4	24.8	4.4
	70代	人数(人)	182	8	33	34	48	35	46	14
		割合(%)	100	4.4	18.1	18.7	26.4	19.2	25.3	7.7
	80歳以上	人数(人)	98	7	18	18	18	21	22	15
		割合(%)	100	7.1	18.4	18.4	18.4	21.4	22.4	15.3

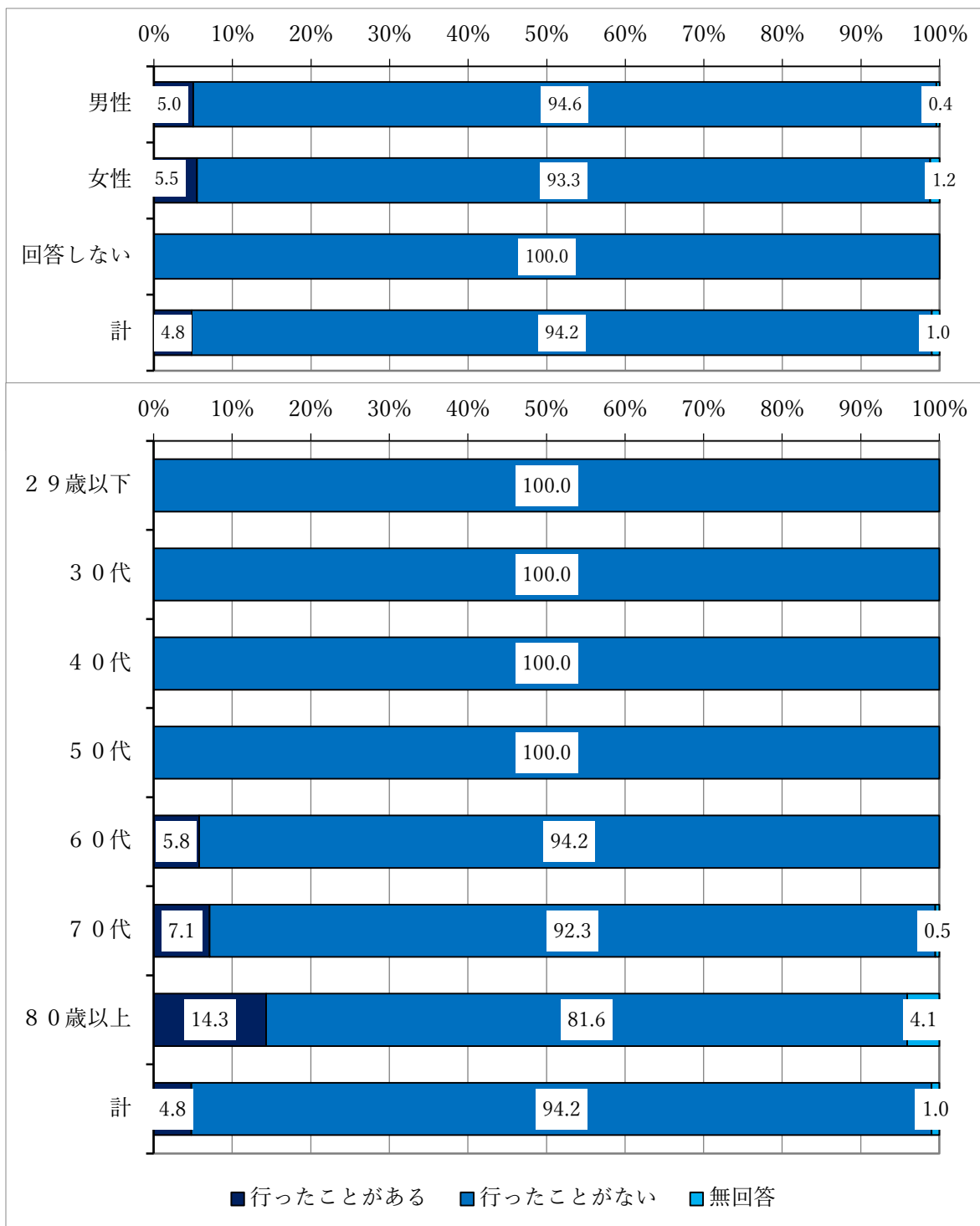
表側の項目で最も割合の高いもの

5 議会傍聴について

[SA]

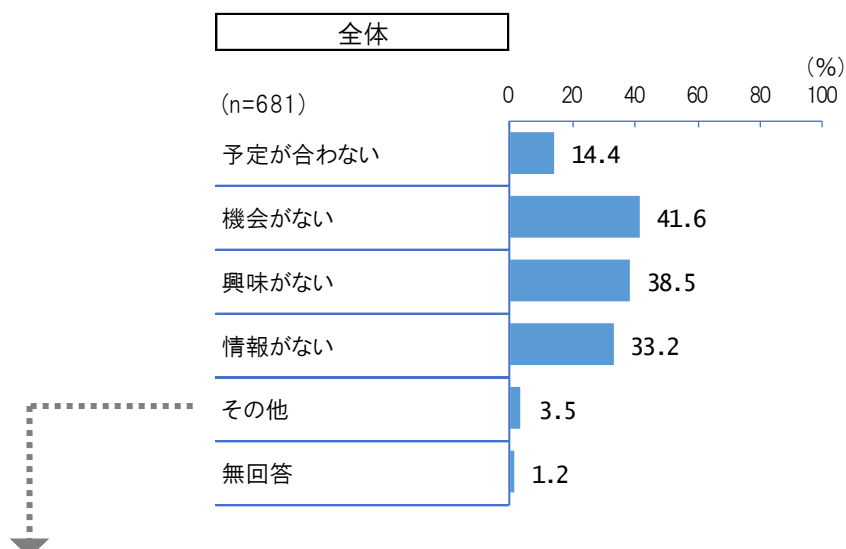
問 18 あなたは、市議会の傍聴に行ったことがありますか。

全体で見ると、「行ったことがない」が94.2%、「行ったことがある」が4.8%となっています。
年齢別で見ると、「50代」以下では全ての回答者が「行ったことがない」となっています。



**問 19 問 18 で「2 行ったことがない」と答えた方にお聞きます。その理由は何ですか。
(〇はいくつでも)**

全体でみると、「機会がない」が 41.6%と最も高く、次いで「興味がない」(38.5%)、「情報がない」(33.2%)となっています。



●その他自由記述

内容	性別	年代
敷居が高い。	男性	40代
子どもが小さい。	男性	50代
平日は仕事なので行けない。土日に開催してはどうですか。	男性	50代
仕事が忙しい。	男性	50代
1人では行きづらい。	男性	60代
行ってみたいが、どのようにして参加できるのかわからない。	男性	60代
公務のため傍聴出来ない。	男性	60代
敷居が高く躊躇する。	男性	60代
議会広報があるので必要を感じない。	男性	70代
重要案件などは、マスコミ報道があるから。	男性	70代
平日は仕事のため行けない。	男性	70代
遠い。	男性	80歳以上
そんなことがあったのを知らない。	男性	80歳以上
そこまで時間がさけない。	女性	50代
気軽に行けない。	女性	50代
逆に行く理由を知りたい。	女性	70代
忙しい。	女性	70代
交通の便がない。	女性	70代
遠くて行けない。	女性	80歳以上
足が悪く、歩きができない。	女性	80歳以上
行けない。	女性	80歳以上
夜間、休日に行っていないから。	回答しない	無回答
仕事をしているので。	無回答	70代

年齢別で見ると、「興味がない」では、「29歳以下」が64.3%と他の年代よりも14.8ポイント以上高くなっています。

		全体	予定が合わない	機会がない	興味がない	情報がない	その他	無回答	
全体	人数(人)	681	98	283	262	226	24	8	
	割合(%)	100	14.4	41.6	38.5	33.2	3.5	1.2	
性別	男性	人数(人)	489	73	206	186	162	14	7
		割合(%)	100	14.9	42.1	38.0	33.1	2.9	1.4
	女性	人数(人)	154	19	61	60	53	8	1
		割合(%)	100	12.3	39.6	39.0	34.4	5.2	0.6
	回答しない	人数(人)	11	2	3	6	3	1	0
		割合(%)	100	18.2	27.3	54.5	27.3	9.1	0
年齢別	29歳以下	人数(人)	28	3	9	18	13	0	0
		割合(%)	100	10.7	32.1	64.3	46.4	0	0
	30代	人数(人)	67	9	23	32	28	0	1
		割合(%)	100	13.4	34.3	47.8	41.8	0	1.5
	40代	人数(人)	99	22	37	49	34	1	1
		割合(%)	100	22.2	37.4	49.5	34.3	1.0	1.0
	50代	人数(人)	102	24	45	40	27	5	0
		割合(%)	100	23.5	44.1	39.2	26.5	4.9	0
	60代	人数(人)	129	22	49	49	42	4	1
		割合(%)	100	17.1	38.0	38.0	32.6	3.1	0.8
	70代	人数(人)	168	13	79	52	54	8	2
		割合(%)	100	7.7	47.0	31.0	32.1	4.8	1.2
	80歳以上	人数(人)	80	4	37	20	28	5	3
		割合(%)	100	5.0	46.3	25.0	35.0	6.3	3.8

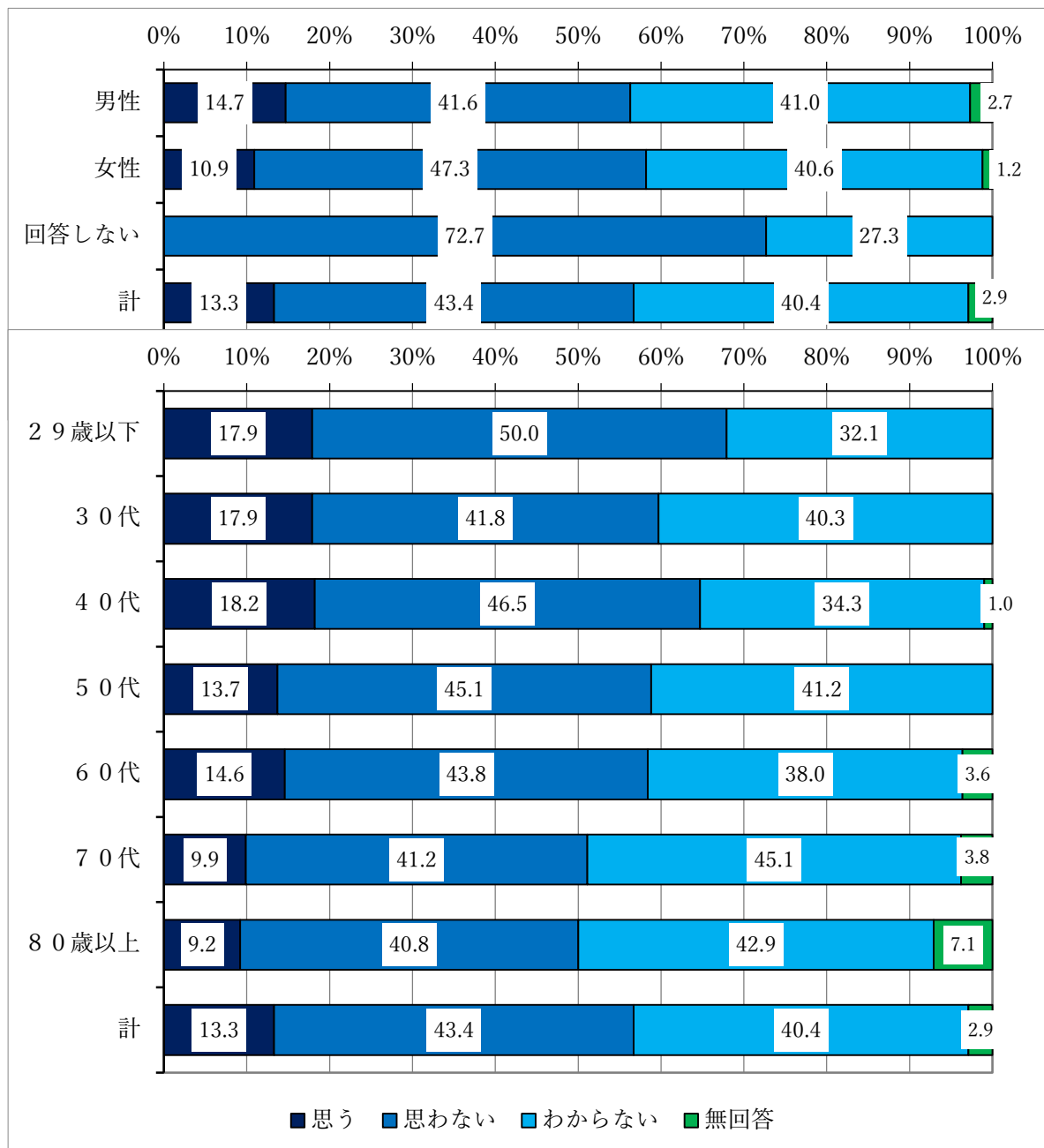
表側の項目で最も割合の高いもの

6 議会モニター制度について

[SA]

問 20 あなたは、議会モニター制度があれば、モニターに登録してみたいと思いますか。

全体でみると、「思わない」が43.4%と最も高く、次いで「わからない」(40.4%)、「思う」(13.3%)となっています。



※議会モニター制度：市民の皆様が議会活動に参加する機会を確保し、モニターとして登録していただくことで、ご意見やご要望などを広くお聴きし、より民主的な議会運営を図る制度です。具体的には、例えば本会議・委員会を傍聴いただいた上でのご意見や、市議会だより・市議会ホームページに関するご意見をいただいたり、市議会議員との意見交換会へ参加いただくことが想定されます。

問 21 東広島市議会の広報事業について、どのような内容、媒体であれば見たいと思いますか。（ご自由に意見をお書きください）

●市議会の広報について

ご意見	性別	年代
YouTube。	男性	20代
YouTube で内容がまとめられたもの。約 10 分。	男性	40代
YouTube、町のインフラ。	男性	50代
YouTube 等での動画配信。	男性	50代
ユーチューブ配信。安芸高田市のような広報発信が面白い。	男性	50代
議会一般質問等をケーブルテレビの他にも YouTube でも発信してもらえればスマホでいつでも見ることが出来る。	男性	60代
LINE。	男性	40代
LINE が良いです。一番身近で手軽に見える。	女性	40代
LINE による広報なら身近に感じられる。	男性	60代
LINE などで生活に直結した大きな問題が議題の時は、お知らせが届くようにしてほしい。	女性	60代
結局のところ内容（自分の興味ある分野か）によるが、紙媒体が手元に届くのであれば一度は目を通すと思う。SNS は自発的に見ることはほとんどないと思うし、メール等で配信されても読むかわからない。	男性	10代
SNS 経由などでスマホで見れるものであれば。	男性	30代
東広島市そのものの SNS や YouTube アカウントがあるのは知っているが、市議会自体を扱った SNS や YouTube チャンネルは議員さん個人個人が導入されたりしているだけだと思いますので、市議会の活動に焦点を当てた議会広報用のアカウントもあってもいいんじゃないかと思います。	男性	30代
SNS からのリンク。	男性	60代
SNS などデジタル配信がありがたいです。	女性	30代
市への自分の意見を SNS を活用して投稿できるようになればもっと興味が湧くと思います。市民の声をもっとラフな感じで掲載する。	女性	40代
情報を少しでも多く伝える事が大事ではあるが、言葉を小学生でも理解できるくらいやさしくすれば、たくさんの方へ理解してもらえるようになると思う。紙媒体のみでなく、SNS を活用する事で幅広く東広島市の方以外の方にも目に入るチャンスがあると思います。	女性	50代
ツイッター、インスタグラム、LINE 等の SNS。質問の議題がタイムリーに分かれればより見たいと思う。	男性	30代
インスタグラム等の情報量が少ないが小出しに見れるものが良い。一気にすべて読むのは疲れるので。	男性	40代
PC による HP の閲覧。	男性	40代

ご意見	性別	年代
HP が一番良いのではないですか。	男性	50代
ホームページで討論議論が読めるとよい。	男性	50代
ホームページ、YouTube、フェイスブック。	男性	60代
ホームページにて。	男性	60代
市のホームページ。	男性	70代
私自身の興味の少なさからか市議会というものが非常に遠く、身近に感じる事ができません。東広島市の HP はよく見ますが、市議会の HP は見る、見ようとする機会がありません。知りたくないということはないので、適切な情報提供があればもっと興味がわくと思います。	男性	40代
まだインターネットをしない人もいるので、市議会だよりとホームページを使った方が良いと思う。市議会だよりを読みやすくしてほしい。2022年5月号の4~9ページは斜線が入っているために読みにくかった。	男性	50代
市議会だより等々の市が発行する物（紙媒体の物）は必要ない。予算の無駄としか思えない。ホームページのみで良いと思う。ホームページで本当に見たいと思う人は見れば良い。	女性	70代
テレビ放送、数分の差し込みでも朝昼夕夜など。	男性	40代
KAMON ケーブルテレビ。	男性	50代
日常生活に密接に関わる案件が、デジタルメディアで見られると良いと思う。	男性	50代
TVで放送する。	男性	80歳以上
更新情報がメールで送られてきたら目を通すかもしれません	男性	40代
プレスネットのような若い人も見る情報紙と一緒にあると目を通す。市議会だより単体では興味のない人は聞くこともない。市民のポータルサイトのようにメールに直接受信されると読む機会が増す。	女性	40代
スマホで短時間に見れる。	男性	40代
時間があればスマホで。	男性	50代
キーワードで検索できるもの。中身を読む前に疲れない工夫。	女性	40代
ウェブサイトから気軽に見ることができる。いつでも時間がある時にチェックできて、わかりやすい内容だと良い。	男性	30代
私らの年齢では紙の方が良いのであるが、最近の情報提供を考えるとインターネットは外せないと思う。本当に広報をやるのであれば、あらゆる媒体を利用するのが良いと思うが、限られた予算内という制約があるので大きな影響力のあるものを選定する必要がある。	男性	60代
特に若い世代に関心を持ってもらうことが重要。その為にはネットの活用が必須。内容の中には国会中継のようなリアルタイムの情報開示は必須と考えます。	男性	60代
私は現代的なパソコン、スマートフォンなどが使用できない為、今の世の中ではついて行かれない。私の様な者でもわかりやすくする手法はないものかと思う。	男性	60代
子どもでもわかるような漫画のような感じにして、若い人にも興味を持ってもらうよ	男性	60代

ご意見	性別	年代
うにしてもらえたら良いと思います。		
イラストを多めにする。表紙に日常生活に関する様な見出しが大きくあると読みます。	女性	40代
新たな内容などがポイント的に記載されていれば興味、関心が高くなると考えます。	女性	70代
色々な希望が出されると思いますが、協議された結果を早く出して広報に載せてほしい。	女性	70代
広報誌を編集する広報委員の方は素人過ぎる（ヘタすぎる）。読み手のことを考えて作成すべき。無料で配布されるものですから（お金を取って買って読むのなら読むが）おもしろくないと読みません。	無回答	70代
もう少し共感をもてるような内容。市民からアンケートをとり、「今更聞けない100の質問」的な感じの内容にする。	男性	30代
極力税金を使わずに効率的な広報活動を期待します。	男性	30代
市議会に限らず、防災、子育て、年金など幅広い情報が能動的に送られる仕組みがあると良いと思い、市民ポータルに登録してみました。このサイトの充実に期待したいです。	男性	40代
紙面。	男性	40代
紙媒体が一番便利だと思います。	男性	40代
見た目が悪い、暗い、かたいのもっと明るい感じが良いのではないのでしょうか。分かり易くするために何かもう少し絵など入れてみて、文章もかたいのでやさしく分かりやすく書いてみてはどうでしょうか。	男性	60代
質問に至った経緯が詳しくない。市政の広報をしているだけではないのか。回答を得た内容が、どういう結果につながったのか検証して載せてほしい。	男性	60代
何事も身近に情報が入れば関心も湧くと思います。	男性	60代
市長、市議会の広報について。	男性	70代
今までの広報で良い。市議会だよりがあればいつでも読まれるので良い。	男性	80歳以上
広報事業とはなんですか。	男性	80歳以上
自分の関心のある項目について特化している（教育、子育てなど）。	女性	50代
紙媒体で手元に届くものであり、中を見てみようと思う興味を惹かれる言葉や絵、写真などが表紙に書かれているもの。	男性	30代
答弁内容も必要かもしれないが、もっとわかりやすい表現でシンプルにしてある方が読もうという気になる。自分達の身近な問題があればなおそうである。市民の声が反映されればなおのこと良い。例えば通勤する道路で西農まであがる（375号側）歩道がない為、学生が自転車で行きかう時、道幅も狭くとても危険である。歩道があれば事故を防ぐことができるのでは。このような市民の声を取り上げて頂ければ良いかと思う。	男性	50代
わかりやすい説明と市民が見たいと思うようにしてもらいたい。わからない市民の為に。	男性	50代

ご意見	性別	年代
中学生に市議会の必要性、主な活動、人数や議決の仕組み等の概要を理解してもらえるような冊子の作成。	男性	60代
今回のアンケートに同封された「市議会だより」のような冊子、紙媒体が良いが、住民各個配布を希望します。	男性	60代
市民のくらし、生活を良くする項目について、市民が知るべき項目について、とにかく公示すること。当たり前であるかのような事でも知らない事が多いのではないだろうか。市民に直結している関心事や不安な事に対しても同じ。	男性	60代
オールターゲットの冊子では狙いが絞り切れないため、例えば3世代にターゲットを細分化した構成にするなどの工夫も必要なのでは。とにかく、時代を創る若年層に刺さる内容に期待したい。	男性	60代
地方版に掲載してあれば見ると思う。	男性	70代
市民にもっとよりそった内容を多く取り上げて欲しい。	男性	70代
市議会だよりに詳しく書いていただきたい。	男性	80歳以上
議会で可決した議案がどのように実現化されているか、議会だよりに掲載していただきたい。	男性	80歳以上
年度初めの号に市議会のしくみ、自治協議会などどう関わっているのか図解で示すと分かりやすいと思います。	女性	20代
若い世代へむけたものにしてほしい。	女性	50代
知りたい情報があれば見たい。	女性	60代
広報誌も配り過ぎだと感じている身としては、欲しくない人に届けるのが正しいのかと考えています。ゴミになっているのを見ると、本当に必要なのか、無駄ではないのかと感じる。一人暮らしの人のところに届けるのは無駄だと思う。欲しい人に届く工夫をすべき。	女性	60代
市議会だよりをいつも読んでおります。広報事業についていつも楽しみです。	女性	80歳以上
もっと消費税や税金の使い道を知りたい。	男性	30代
議員の1人1人の活動がもっと自ら発信する機会を持ってほしい。	男性	50代
見る気がしない。議員、公務員は税金の無駄だ。	男性	60代
「市議会だより」の代表質問と答弁の内容が簡単すぎる。もっと具体的な内容にして欲しい。	男性	70代
例えば、コロナなどに対して議員さん個々や、議会としてどのようなアイデアを出して話し合ったり、行動したりされておるのか教えて欲しい。行政への質問だけでなく、議員、議会として行動されていることを知らせてほしい。	男性	70代
広報東広島は毎月読んでるので、市の全体像は理解できる。今の市議会議員は自分自身（個人）のために活動しているような人が多くいて、市全体の発展を考えている人は少なく、議会としての本来の機能をしていないと感じて残念であり、期待もしていないので、広報誌を真剣に読む気がしない。無駄な費用をかけずに昔の白黒の広報紙に変更しても良いのではと思う。	男性	70代

ご意見	性別	年代
現状のままで良いと思います。	男性	70代
興味が無い。つまらない。	女性	50代
興味が無い。	女性	60代
現在の市議会よりも読みやすく、きれいで良いと思います。私は老人でパソコンはできませんが、60代以降の若い人は皆出来ると思います。パソコンでしっかり広報されるのが良いと思います。市議会議員も若い人がなれば、活気ある議会になり、これから東広島市を日本一住みやすい待ちにしていきたいです。70歳を過ぎると第一線から引かれたら良いと思います。	女性	80歳以上
老いた私（87歳）によくわかるような内容になればうれしいです。	女性	80歳以上
議員の活動状況。市民の要望（声）。取り組まれている課題。	女性	80歳以上
一般人に法律用語や役人言葉がそのまま伝わると思っているのは無理。例えば「稟議」（りんぎ）が当たり前だと思っても全ての市民に理解できていると思ったら間違い。	男性	40代
前に書かせてもらったように、市民の生活に直結した興味を持てる内容。	男性	40代
街づくりの情報や市議の経歴や考え、成果、活動内容があれば。	男性	40代
市民の意見や要望、税金の使い方、他、生活に関わる事。	男性	50代
暮らしに役立つ情報。	男性	50代
東広島市のSDGs。	男性	60代
総合計画の進捗状況。	男性	60代
安芸津バイパスの進行状態。	男性	80歳以上
地域の自然状況。	男性	80歳以上
議員さんともっと身近に感じられるような内容。	女性	60代
税金の無駄遣い。広報誌廃止。	女性	80歳以上
各地域の予定工事等。	女性	70代

●市議会の取組みについて

ご意見	性別	年代
例えば水路に落下防止の柵を付ける等、自分の身の回りにあることが議会でどう議論されているかがわかることや、要望が挙げられるようになることができると、見ようと思う人は増えると思います。	男性	40代
市民がどのように恩恵があるか具体的にしてほしい。	男性	50代
年齢の幅を考えて取り組むべき。	男性	50代
行政施策の追認（法的）が主で不安かな。	男性	60代
市民との会合の内容を掲載してほしい。	男性	60代
市議会議員の東広島市内での貢献されている具体的な活動内容。	男性	60代
例えば、日本維新の会の様な住民に向けた政策、画期的活動をすれば、ほっといても大変、興味をもつだろう。	男性	60代
大企業の誘致や、観光業の充実による市の財源を確保して、子供の教育、福祉、保健の無償化、市民税の引き下げなど市税によって市が繁栄している事をアピールすること。	男性	60代
議会各委員会活動の内容をより具体的に簡潔に記載した方が良い（委員活動がやや不鮮明に感じる）。	男性	60代
各地域の事業について状況報告があれば良いと思う。	男性	60代
あるテーマについて市長、議長の意見など発表する。	男性	70代
市民の意見や要望も取り上げる機会を設けてほしい。	男性	70代
時には一つの課題を深く掘り下げた議論。	男性	70代
市議会で議決した案件がどのように市民の生活に役立っているのか知りたい。	女性	50代
今のままで十分魅力的だと思います。委員会や一般質問で全く発言のない議員もいらっしゃると思いますが、なるべく多くの議員のお話を聞きたいと思います。	男性	60代
議員の活動状況が全く見えない。地域を見て回れ。	男性	70代
議員に言っても何もしない。給料だけもらっているような気がする。	男性	70代
①議員のとの意見交換の機会がない。②議員は地域の課題に積極的に向き合って議員自身、今後どうしていきたいという道筋を語ってほしい。	男性	80歳以上
主に地元議員の活動報告。身近な物件等。〇〇先生がおられなくなったので、地元の話も聞けなくなり、興味半減。私は公明党ではないが田舎の地元が同じ為、身近に思っていた。	男性	80歳以上
議員のいない場所でも要望等、依頼できる議員を紹介してほしい。	男性	80歳以上
議員さんの無駄な収入にならない様、活動してもらうため、町の衰退、人口減少をよく見極めて町の繁栄に務めて下さい。	女性	70代
議員の方がどんな方もわかりません。どこに住まれているかもわからず、どんな活動をされているかもわからず、もう少し具体的にどんな事、どんな仕事をしているのか説明が知りたいです。	女性	70代
大体、現在の状態を引き続きしてもらいたい。	女性	80歳以上

ご意見	性別	年代
今はコロナで大変だが、多くの市民の声を聞きたい。市議会の様子はいつも KAMON ケーブルテレビで見えています。	女性	80歳以上
行政、議会共に改革の気風なく志が低い。	回答しない	40代
議員定数削減など、議員自ら身を削ることで市民の関心は自然と集まり、魅力ある市議会になれば広報事業の充実へつながるものとする。	無回答	50代
市議が一体となった議会。	男性	60代
議会モニター制度とか知らない。	男性	70代

● 市政に関する意見

ご意見	性別	年代
(内容) 市が抱える課題とその状況が知りたい。特に東広島市に特有なものに興味がある。(媒体) 市議会だより、LINE (ポスト投函もしくはプッシュ通知が来るので受動的に情報が得られて良い)。	男性	20代
生活を左右する事。新しい道路やお店など。	男性	40代
現状でとりあえず充分です。	男性	50代
もう少し開けた市政。市長含め排他的で保守的な言動が多く、新しい時代に見合っていないと感じます。	男性	60代
まず市議会議員よりも市長の名前、顔さえわからない。何をしているのか。何をしようとしているのか。もっとわかりやすく方法を考えてほしい。	男性	60代
視力障害があるためシステムが把握できない。	男性	70代
例えば、この度の政府の唐突な国葬(税使用)計画について、市議会あるいは議員個々がどのようにその是非を捉えておられるかなど、市全体の空気が見える、感じられる案件。	男性	70代
災害復興の進捗状況。安全、安心の町づくり。特に土砂災害、洪水予防(河川対策)、狭い道路の拡張(歩道の確保)、防犯灯の増設。	男性	70代
町別、地域別の記事にしたら良いと思う。私は八本松町原ですが、50年以上何も変わらない。通学路(県道)に歩道は無いし、何をしているのか。安心安全な町づくりが最初に目に付くはずです。	男性	70代
市政には関心があまり無いです。でも知りたい事は多いです。	男性	70代
市営住宅を拡大して、一人でも入れるようにしてほしい。高齢者は一人だと一般住宅になかなか入りにくい。住宅の窓口が人の入れ代わりが激しく、次に行ったときには人が変わっていて、はじめにいていたことが守られていない。もう少し親身になってほしい。	女性	70代
①生活道路整備など暮らしやすい町づくりと、未来に向けた町の発展。②自給していける為に、農林漁業の対策。魚が住める海水環境、山の整備、農業保護の為に猪、鹿の駆除(鳥獣保護法の見直し)。	女性	70代
市長の解任。	無回答	無回答
コロナ禍で苦しんでいる一般市民の救済支援。	男性	40代
車の免許返納後の対策はあるのか。	女性	70代
特に税金の用途についての内容の広報を見たいと思う。	男性	20代
税金や補助金のこと等記入してあれば、子どもがいるので今後が気になる。	男性	30代
地域の活動が、駅前開発、道路の整備、下水道の整備等、公共工事の進捗を詳しく知りたい。テレビ放送があれば良いと思う。広島市はやっている。	男性	40代
調整区域の解除。志和インター付近の渋滞及び大型トラックによる危険の解消をどうすれば良いか。	男性	50代
消防団は必要ない。税金の無駄遣い。実際、近所の火災で出動しなかった。何のた	男性	60代

ご意見	性別	年代
めの報酬が分からない。		
国道375丸山地区の歩道、いつまで待っても良くならない。91歳免許なし。歩道は何時も利用している。	男性	80歳以上
安芸津バイパスは何時完成するの。何年かかるのですか。西条町ではどうに完成しているでしょう。	男性	80歳以上
選挙の受付人、2人で1人は控えて、交互でいい。3人いると1人では行きにくい。少子化対策、生活苦で産めない人もいる。出生1人に100万円支給。	男性	80歳以上
若い人ばかりに寄ってる。年寄りはおいてきぼりのような気がする。	女性	80歳以上
高齢者に対する市の計画を知りたい。特にバスの路線について。	女性	80歳以上

●その他

ご意見	性別	年代
<p>今年の3月にコロナで飲食店をリストラになりました。家族5人です。高校1年、中学1年、小学3年。妻と中学1年が精神、知的障害、うつ病などがあり2人とも3級です（特別支援学級）。自分は42歳で仕事が見つからず、大事な車を手放し、生活保護になりました。家族に障害者がいてリストラ、生保、光熱費を払って、手元に2~3万、食費で消えて0円。就活どころではないです。かなり辛いです。</p>	男性	40代
<p>土砂災害に指定されている地域に居住し、市からのお知らせは届くものの現状の解決にはほど遠く。そんな時、市議が相談にのって下さり、議会にかけて下さり、その後、市役所の方が視察に来られました。指定地域のお知らせだけでなく、危険を回避できるよう、市でできることは早めに対応してほしいと切に願います。雨が降る度、不安です。道路の半ばまで樹木が入っています。</p>	男性	60代
<p>現状でほぼ満足。その他はアンケートの通り。</p>	男性	70代
<p>私が市議会だよりを見る理由。①どのような事が話し合われてその事がどのように進行していくのか②議員の方がどういう政策に力を入れて活動されているのか（選挙の時の参考に）。以前、用があり市役所へ行き、エレベーターを利用した際、議会を終えた議員の方々とエレベーターを共に使用しました。議員の方がマスクをしていましたが、「私は予防注射をしたから」という主旨の話を定員いっぱいの中で聞こえるくらいの声で言われていました。当時、年齢や条件などで受けたくても接種できない人がほとんどだった時期なので、この方が議員なのかと驚きと不快を感じ、今でも覚えています。</p>	女性	50代
<p>選挙の時、色々話されるけど、終わり後はなしのつぶて。話すことも顔を見ることもない。何をされているのかと思う。</p>	女性	80歳以上

資料編

資料編

東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート ご協力のおねがい

東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート ご協力のおねがい

～市民のみなさまのご意見をお聞かせください～

平素より、本市議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

東広島市議会では、市議会の活動を市民の皆様によりわかりやすくお伝えするとともに、市民の皆様の声を広くお聴きすることができるよう、議員間の議論を進めております。

このたび、市民の皆様のご意見を今後の取組みの参考とさせていただくため、本アンケート調査を実施することといたしました。

なにとぞ、本アンケートの趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年7月

東広島市議会
議長 石原 賢治

■このアンケート調査について

- ・この調査は、東広島市に住民登録をされている18歳以上の方（令和4年5月31日現在）の中から無作為に抽出した2,500人の方を対象にしています。
- ・回答内容は統計処理を行うため、個人が特定されることはありません。なお、ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には一切使用いたしません。
- ・お送りしたあて名のご本人がお答えください。
ご本人の記入が困難な場合は、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- ・ご回答いただいた「調査票」は、同封の返信用封筒に入れて、令和4年8月3日（水）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）
- ・同封の「調査票」に記入する代わりに、インターネットからも回答ができます。
どちらかの方法で回答してください。

インターネットでの回答はこちらから

アドレス：<https://forms.gle/v6uHD6pRoRvNjgZe6>

○ウェブブラウザのインターネットアドレス欄に、上記のアドレスを全て半角英数字で入力し、キーボードの「Enter」キーを押してください。

○スマートフォンの場合は、右記の二次元コードを読み取り、回答ページにアクセスして回答いただけます。

○回答画面が表示されましたら、ID欄に調査票の右上に記載されているID（半角英数5文字）を入力し、「次へ」を押してください。（郵送による回答との重複を防ぐためのみ使用し、個人を特定するものではありません。）

二次元コード



■お問い合わせ先

東広島市 議会事務局 調査記録係

〒739-8601 東広島市西条栄町8-29

TEL：082-420-0966 FAX：082-424-9465

E-mail：hgh200966@city.higashihiroshima.lg.jp

東広島市議会広報広聴に関するアンケート

東広島市議会広報広聴に関するアンケート

●次の質問のそれぞれについて、あてはまる番号に○をおつけてください。

(1) 市議会への関心度について

問1 あなたは、市議会の活動に対し、興味、関心はありますか。(○は1つ)

- 1 ある 2 少しある 3 あまりない 4 ない

問2 問1で「1 ある」、「2 少しある」と答えた方にお聞きします。興味、関心のある内容について、あてはまるものはどれですか。(○はいくつでも)

- 1 税金の使われ方 2 教育や福祉といった特定の施策、事業 3 仕事に活用したい
4 市長や議員の活動 5 学校教育、生涯学習の一環として勉強したい
6 市議会の仕組み 7 議会での議論の状況を知りたい
8 その他 ()

問3 問1で「4 ない」、「3 あまりない」と答えた方にお聞きします。興味、関心がない理由として、あてはまるものはどれですか。(○はいくつでも)

- 1 支持する議員や政党がない 2 議員がどんな人か知らない
3 関心のある議会の情報が発信されていない 4 市議会が何をするとところか解らない
5 自分の生活に影響がない 6 その他 ()

(2) 市議会の広報活動について

問4 市議会では、様々な広報活動を行っています。あなたが、次の中で、見たことや聞いたことがあるものはどれですか。(○はいくつでも)

- 1 市議会だより 2 市議会ホームページ 3 本会議・委員会の配信
4 議会報告会 5 見た(聞いた)ことがない 6 その他 ()

問5 問4で「1 市議会だより」と回答された方にお聞きします。市議会だよりを読んだ理由はどれですか。(○はいくつでも)

- 1 配布されて手元にあった 2 市政に関心がある 3 議会の活動に興味がある
4 議会での議論の状況を知りたい 5 地域への情報提供 6 仕事に活用したい
7 その他 ()

問6 あなたが、市議会だよりで読みたいと思う記事は何ですか。(○は3つまで)

- 1 特集 2 議決案件 3 表決が分かれた議案 4 代表質問・一般質問
5 議会活動レポート 6 市民の声 7 次回定例会の日程 8 まちの風景
9 編集後記 10 特になし 11 その他 ()

問7 あなたが市議会だよりを読みたいと思うために必要なことは次のどれですか。(○は2つまで)

- 1 政治への関心を高め投票率向上につながるような議会、市政に関する記事
- 2 表紙のインパクトを高めるための写真の工夫
- 3 議会用語のキーワード紹介・コラム
- 4 正副議長・各正副委員長等へのインタビュー形式記事
- 5 *QRコードの活用による他の広報媒体との連携
- 6 その他 ()

※QRコード：縦・横二方向に情報を持つことができる2次元コード。
株式会社デンソーウェブの登録商標です。



東広島市議会トップページへ
リンクするQRコード

問8 市議会だよりを読みやすくするには、どのような工夫が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 図や絵、写真などを増やす
- 2 文字を大きくする
- 3 議会用語の説明を掲載する
- 4 わかりやすい表現をする
- 5 その他 ()

問9 市議会だよりは、令和3年の5月号から、これまでの定例会閉会後の約2か月半後の発行を1か月早めて約1か月半後の発行とするため、ページ数を概ね32ページから概ね16ページに減らしています。あなたは、発行日を早めた、ページ数を減らしたことについて、どのように思いますか。(○は1つ)

- 1 紙面は減ったが、早く議会の動きが分かってよかった(現状のスタイル)
- 2 発行が遅くても紙面が多いほうがよい(以前のスタイル)
- 3 どちらでもよい
- 4 わからない

問10 あなたは、議会の様子を見るために、市議会だよりに掲載しているQRコードを活用したことがありますか。(○は1つ)

- 1 活用したことがある
- 2 活用したことがない
- 3 気づかなかった

問11 市議会ホームページで、見たことがある項目はどれですか。(○はいくつでも)

- 1 議会日程
- 2 本会議・委員会のインターネット中継
- 3 請願・陳情
- 4 議会傍聴
- 5 議員紹介
- 6 議会のしくみ
- 7 議会広報
- 8 議会の動き
- 9 定例会・臨時会
- 10 意見書・決議書
- 11 議長交際費
- 12 政務活動費
- 13 会議録
- 14 東広島市議会議員政治倫理審査会
- 15 見たことがない

問12 市議会ホームページを見たいと思うために必要なことは次のどれですか。(〇は2つまで)

- 1 速報性のある情報の掲載
- 2 知りたい情報が早く開ける
- 3 項目の充実
- 4 他の広報媒体からのホームページへの誘導
- 5 議員個々の活動情報の充実
- 6 議会全体の活動情報の充実
- 7 その他 ()

(3) ※SNSの活用について

問13 あなたは、ふだんSNSを利用していますか。

- 1 利用している
- 2 利用していない

※SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービス(Social Networking Service)の略。
登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービスのこと。

問14 あなたは、SNSを活用した市議会の役割や取組みを伝える方法について、どのように思いますか。(〇は1つ)

- 1 現状(紙)のままよい
- 2 市議会だよりとSNSを併用した方がよい
- 3 SNSや市ホームページだけの広報でよい
- 4 その他 ()

(4) 市議会の広聴活動について

問15 あなたは、市議会が実施している※議会報告会を知っていますか。

- 1 知っている
- 2 知らない

※議会報告会：市議会議員が日頃の活動内容の報告と、市民の皆様との意見交換を行うことにより、議会活動に活かしていくものです。4つの常任委員会ごとに、市内各地の会場で開催しています。(令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため中止しました。)

問16 議会報告会開催のオンライン活用について、あなたは、どの方法が望ましいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 現行の開催方法(オンラインを活用しない)
- 2 現行の開催方法とオンライン活用の併用
- 3 オンライン活用のみ開催
- 4 議会報告会は必要ない
- 5 その他 ()

問17 あなたは、議会報告会に参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 参加したい
- 2 開催日や開催時間によっては参加したい
- 3 開催場所によっては参加したい
- 4 テーマによっては参加したい
- 5 参加したくない
- 6 わからない

東広島市議会広報広聴に関する市民アンケート調査報告書

発行日 令和4年9月
発行者 東広島市議会事務局
住 所 〒739-8601
東広島市西条栄町8番29号